

日野町告示第6号

令和8年第2回日野町議会定例会を次のとおり招集する。

令和8年3月2日

日野町長 近 藤 宏

1. 期 日 令和8年3月6日
 2. 場 所 日野町議会議場
-

○開会日に応招した議員

小 林 良 泰
坪 倉 敏
梅 林 智 子
松 本 利 秋
竹 永 明 文

小 河 久 人
中 山 法 貴
金 川 守 仁
安 達 幸 博
中 原 信 男

○応招しなかった議員

な し

第2回 日野町議会定例会会議録（第1日）

令和8年3月6日（金曜日）

議事日程

令和8年3月6日 午前10時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- (1) 議会関係の報告（議長）
 - (2) 一般行政報告（町長）
 - (3) 令和8年度一般財団法人日野町農林振興公社事業計画及び収入支出予算について（町長）
- 日程第4 施政方針（町長）
- 日程第5 議案第2号 専決処分の承認を求めることについて（町長）
- 日程第6 議案第3号 令和7年度日野町一般会計補正予算（第8号）（町長）
- 日程第7 議案第4号 日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第8 議案第5号 日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第9 議案第6号 日野町森林等火入れに関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第10 議案第7号 日野町犯罪被害者等支援条例の一部改正について（町長）
- 日程第11 議案第8号 日野町督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について（町長）
- 日程第12 議案第9号 土地の無償貸付について（町長）
- 日程第13 議案第10号 令和8年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について（町長）
- 日程第14 議案第11号 令和8年度日野町一般会計予算（町長）
- 日程第15 議案第12号 令和8年度日野町国民健康保険特別会計予算（町長）
- 日程第16 議案第13号 令和8年度日野町介護保険特別会計予算（町長）

日程第17 議案第14号 令和8年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算（町長）

日程第18 議案第15号 令和8年度日野町簡易水道事業会計予算（町長）

日程第19 議案第16号 令和8年度日野町下水道事業会計予算（町長）

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

（1）議会関係の報告（議長）

（2）一般行政報告（町長）

（3）令和8年度一般財団法人日野町農林振興公社事業計画及び収入支出予算について
（町長）

日程第4 施政方針（町長）

日程第5 議案第2号 専決処分の承認を求めることについて（町長）

日程第6 議案第3号 令和7年度日野町一般会計補正予算（第8号）（町長）

日程第7 議案第4号 日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正
について（町長）

日程第8 議案第5号 日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正につい
て（町長）

日程第9 議案第6号 日野町森林等火入れに関する条例の一部改正について（町長）

日程第10 議案第7号 日野町犯罪被害者等支援条例の一部改正について（町長）

日程第11 議案第8号 日野町督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定につい
て（町長）

日程第12 議案第9号 土地の無償貸付について（町長）

日程第13 議案第10号 令和8年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び
方法について（町長）

日程第14 議案第11号 令和8年度日野町一般会計予算（町長）

日程第15 議案第12号 令和8年度日野町国民健康保険特別会計予算（町長）

日程第16 議案第13号 令和8年度日野町介護保険特別会計予算（町長）

日程第17 議案第14号 令和8年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算（町長）

日程第18 議案第15号 令和8年度日野町簡易水道事業会計予算（町長）

日程第19 議案第16号 令和8年度日野町下水道事業会計予算（町長）

出席議員（10名）

1番 小林良泰	2番 小河久人
3番 坪倉敏	4番 中山法貴
5番 梅林智子	6番 金川守仁
7番 松本利秋	8番 安達幸博
9番 竹永明文	10番 中原信男

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	中田早文	書記	小川由美子
		書記	入澤真人

説明のため出席した者の職氏名

町長	近藤宏	副町長	音田守
教育長	安達才智	総務課長	景山政之
住民課長兼会計管理者	荒木憲男	企画政策課長	神崎猛
健康福祉課長	住田秀樹	産業振興課長	杉原昭二
建設水道課長	音田雄一郎	教育課長	三好達也

午前10時00分開会

○議長（中原 信男君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は10人であり、定足数に達していますので、これより令和8年第2回日野町議会定例会を開会をいたします。

また、中海テレビのカメラによる撮影を許可しておりますので、御承知おきください。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中原 信男君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員には、会議規則第125条の規定により、5番、梅林智子議員、6番、金川守仁議員の2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（中原 信男君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、議会運営委員会の答申のとおり、本日から3月24日までの19日間にいたしたいと思っております。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日から3月24日までの19日間と決定をいたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（中原 信男君） 日程第3、諸般の報告を行います。

本町の監査委員から、令和8年第1回臨時会以後に実施された地方自治法第235条の2の規定による例月出納検査並びに地方自治法第199条第4項の規定による定期監査について報告がありました。別紙写しを配付し、報告といたします。

次に、第1回臨時会以後の議会関係について報告いたします。

1月20日、議会改革特別委員会を開催しました。

1月23日、日野郡町村議会議員研修会が江府町で開催され、議長ほか議員が参加いたしました。

1月25日、少林寺流空手道錬守会館寒稽古が行われ、議長ほか議員が出席しました。

1月27日、29日、議会だより146号発行のため議会広報常任委員会を開催をしております。

1月30日、鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会が開催され、議長が出席しました。

2月1日、日野郡産業振興大会が日南町で行われ、議長が出席しました。

2月4日、議員報酬額及び定数の検討のため、町民の皆様へ議会アンケートを配付しました。

同日、日野町グラウンド・ゴルフ協会通常総会が開催され、来賓として議長が出席しました。

2月12日、全員協議会を開催しております。

同日、鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会が開催され、議長が出席しました。

2月16日、鳥取県町村議会議長会通常総会が鳥取市で開催され、議長が出席しました。

2月18日、日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会が開催され、関係議員が出席しております。

2月19日、日野病院組合議会定例会が開催され、議長ほか関係議員が出席いたしました。

2月20日、議会だより146号を発行しました。

同日、鳥取県西部広域行政管理組合議会定例会が開催され、議長が出席しました。

2月21日、生涯学習まちづくり大会が開催され、議長が出席しました。

3月2日、本定例会開催のため議会運営委員会を開催をしております。

続いて、一般行政報告を近藤町長が行います。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） おはようございます。

私は、2月24日に日野町長に就任いたしまして、今回が初めての登壇、初めての発言であります。少々緊張しておりますけれども、よろしくお願いいたします。

それでは、一般行政報告をいたします。令和8年第1回議会臨時会以降の一般行政報告をいたします。

初めに、1月17日、ひの郷会総会が大阪市内で開催されましたので、その概要を報告いたします。

ひの郷会は関西地区在住の日野町出身者の皆さんによる懇談会で、総会では、新年度の事業計画などを話し合うとともに、会員同士の親睦を深めています。今回の総会では、令和7年度の事業報告及び収入支出決算、令和8年度の事業計画及び予算、役員改選について協議されました。今年度は6名の方々に御参加いただき、議会終了後は交流会を開催し、旧交を温められたところでもあります。

1月22日には日野高等学校第9回学びの成果発表会が文化センターにおいて開催され、1年生から3年生までチームごとに授業に関する発表として、産業社会と人間、日野探究Ⅰ、Ⅱについての成果発表がありました。様々な視点で探求活動に取り組み、生徒たちの成長を実感することができた発表会でした。また、地域を元気にした高校生に対して日野町から感謝状を贈呈し

ておりますが、今年度は、探究活動の一環として高齢者の健康維持のために健康ゲームの普及やイベントを企画し、フレイル予防に取り組まれたヒューマンケア系列の3年生4名に感謝状を贈りました。今後も探究活動を通して社会で必要な実践力を身につけ、地域に貢献していただくことを期待しております。

1月30日には令和8年1月鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会が招集されましたので、その概要を報告します。

議案としましては、令和7年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第2回）の専決処分、一般会計補正予算（補正第3回）、工事請負契約の締結についての議決の一部の変更の専決処分について審議されました。このうち、専決処分された補正予算（補正第2回）については人事院勧告に伴う職員給与の補正等補正予算、補正第3回については事業費実績見込みによる予算の増減等、工事請負契約の締結については議決の契約金額変更の専決処分についてで、いずれの議案も原案のとおり可決されました。

同じく1月30日にオシドリ観察小屋において第3回オシドリフォトコン表彰式を開催しました。表彰式では町内外18点の応募の中から入選作品の表彰を行い、受賞者の方に表彰状と日野町産コシヒカリや干しシイタケなどの特産品を贈呈し、オシドリ観察小屋及び本町の魅力をPRすることができました。受賞作品は3月31日までオシドリ観察小屋で展示しておりますので、ぜひ御覧いただければと思います。

2月1日には郡内の地域振興を図ることを目的とする日野郡産業振興大会が日南町総合文化センターで開催されました。当日は日野郡の経済団体及び行政機関から32名が一堂に会し、地元で捕れたイノシシ、鹿等のジビエ料理を囲みながら、地域のつながりや関係団体の連携を深める会となりました。来賓として平井伸治鳥取県知事にお越しいただき、御挨拶をいただきました。また、昨年は日程が合わなかったことにより欠席となりました株式会社裕源、謝社長は、本年、来賓として御出席され、緊密な連携と持続可能な観光の実現を目指し、相互交流の促進を確認したところです。日野郡3町の特産品をお土産として本町からは奥日野の蜂蜜等をお届けし、大変お気に入りになられたことから、本町の特産品アピールにもつながったとうれしく思うところがあります。

2月18日には令和8年第1回日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会が招集されましたので、その概要について報告いたします。

議案は、令和7年度補正予算の専決処分、令和7年度補正予算（第5号）、令和8年度当初予算の3議案が提案され、全て原案どおり可決されました。令和7年度補正予算の専決処分は、人事

院勧告に基づき、施設組合職員の給与を179万1,000円増額し、予備費を同額減額するため、予算総額の増減はありません。令和7年度補正予算（第5号）は、国道181号改良工事に伴うし尿処理施設清化園の水源探査業務について、債務負担行為限度額を583万円とするものです。令和8年度当初予算は、歳入歳出それぞれ2億504万7,000円とするもので、前年度当初予算より536万4,000円の増額であります。主にし尿処理施設清化園の水源探査業務に関わる委託費の増によるものであります。

2月19日には令和8年第1回日野病院組合議会定例会が招集されましたので、その概要を報告いたします。

議案は、人事院勧告に伴う日野病院組合職員の給与に関する条例などの一部改正2件、令和7年度補正予算3件、令和8年度当初予算3件の8議案が提案され、全て原案どおり可決されました。補正予算は、病院事業会計、在宅介護支援事業会計、診療所事業会計の決算見込みに基づくもので、3事業合計で収益的収支は1,646万3,000円の黒字決算が見込まれています。令和8年度当初予算では、3事業合計の収益的収支を1,390万6,000円としています。器械備品購入費として透析用水作製装置の更新、施設整備費として温水ボイラー更新工事など7,632万円が計上されています。全国的にも自治体病院の経営が苦しい中、日野病院においても物価高騰に伴う費用に加え、人件費高騰の影響もありましたが、病床再編などの効果的な経営改善に努めた結果、黒字決算を計上できる見込みとなり、その努力に敬意を表したいと思います。

2月20日には令和8年2月鳥取県西部広域行政管理組合議会定例会が招集されましたので、その概要を報告します。

議案としましては、鳥取県西部広域行政管理組合の議員その他の特別職の職員報酬に関する条例の一部を改正する条例、鳥取県西部広域行政管理組合火災予防条例の一部を改正する条例、鳥取県西部広域行政管理組合リサイクルプラザ条例の一部を改正する条例、令和7年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第4回）、令和8年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算、監査委員の選任について審議されました。このうち、議員及び特別職の報酬については米子市の改定を踏まえた報酬額などの改正、火災予防条例は林野火災とサウナ設備への対応、リサイクルプラザ条例は開所時間や使用許可等について定めるもの、監査委員の選任については任期満了に伴う新たな選任、補正予算（補正第3回）については退職手当への対応です。また、令和8年度一般会計予算の主な事業は、最終処分場の委託費1億5,335万9,000円、最終処分場の測量、地質調査1億6,350万4,000円などです。予算総額は前年度当初より2億9,886万3,000円の増額となっており、これに伴いまして、本町の負担金は

前年度当初より1,088万1,000円増の1億2,851万円となっております。いずれの議案も原案のとおり可決されました。

2月21日には日野町生涯学習まちづくり大会を日野町公民館で開催いたしました。議会行事として、家庭の日作品について、幼児、日野学園前期・後期課程、一般の部の計25名の表彰を行い、引き続き、巣箱コンクールについて、日野学園前期課程の17名に表彰を行いました。実践発表では、伯耆国たたら顕彰会の佐々木幸人会長からたたら顕彰会の活動について発表がありました。記念講演では、CSマイスターの福田範史さんから「地域と学校の連携・協働による人づくりからまちづくりへ」と題して、学校運営協議会の役割や地域と学校の連携がどのようにまちづくりにつながっていくかなどの貴重なお話を聞かせていただき、生涯学習や地域づくりへの参画について学ぶよい機会となりました。

3月1日には鳥取県立日野高等学校の卒業式が行われ、来賓として参列いたしました。多くの保護者の皆様や来賓の方々が参列して執り行われ、15名の生徒が希望を胸に日野高校を卒業されました。高校や地域の中での学びや経験を糧として、今後ますます活躍され、将来の地域社会を担い、貢献されることを期待しております。

3月4日には令和7年度消防功労者消防庁長官表彰式が東京都で行われ、日野町消防団が表彰旗を授与されました。これは、防災思想の普及、消防施設の整備、その他の防災の防御に関する対策の実施について、その成績が特に優秀で、かつ他の模範と認められる消防機関に贈られるもので、このたびの表彰は、全国16機関の中に日野町消防団が選ばれました。日野町消防団がこの表彰旗を受章するのは初めてのことで、長年の消防団活動が認められてこのたびの受章に対しましてお祝い申し上げるとともに、消防団の皆様におかれましては、日頃より消防、地域防災の最前線に立ち、地域の安全・安心を支えてくださっていることに心より敬意と感謝を申し上げます。

以上が一般行政報告であります。

○議長（中原 信男君） 次に、令和8年度一般財団法人日野町農林振興公社事業計画及び収入支出予算について報告を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） 一般財団法人日野町農林振興公社の令和8年度の事業計画及び収入支出予算につきまして御報告申し上げます。

これは、令和8年2月6日に一般財団法人日野町農林振興公社理事会が開催され、令和8年度の事業計画及び収支予算が承認されましたので、その概要について御説明いたします。

内容につきましては、産業振興課長から説明させていただきますので、よろしくお願いたします。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 令和8年度一般財団法人日野町農林振興公社事業計画及び収支予算について、その概要について御説明します。

お手元の資料1ページを御覧ください。最初に、令和8年度事業計画ですが、各事業とも令和7年度の実績見込みを勘案し、事業計画を立てております。

まず、農作業受託事業について、水稻作業の荒起こし、荒かき、代かき、田植は、農家の営農計画見直しにより、受託戸数、面積の微増減を見込んでおります。刈取り、もみ運搬、秋起こし、あぜ塗りの受託戸数、面積は昨年同様としております。水田畦畔草刈り、牧草梱包についても昨年同様としております。

次に、転作等受託事業について、ソバ作業は作業受託から公社への利用権設定に変更するため、受託戸数、面積の減となりますが、水稻作付からソバ作付に転換したため面積が増加しており、結果として昨年同様の受託面積としております。ソバ生産は昨年と同様とし、販売事業は反収の減を見込んでおります。

次に、利用権設定その他事業の欄を御覧ください。担い手だけでは農地を維持できないため、公社への利用権設定を利用される農家の増加を見込んでおり、水稻、ソバの作付面積増としております。野菜、牧草は、本年から作付しないため、戸数、面積を減としております。それぞれ個別の作業内容につきましては御覧ください。

最後に、日野町新・農業推進プランによる堆肥散布支援は、地力増進と地域未利用資源の一層の活用の取組と環境負荷低減を推進するため、全体で140戸、60ヘクタールを見込んでおります。

次に、2ページを御覧ください。令和8年度収入支出予算書です。

最初に、事業活動収入です。1の基本財産運用収入は定期預金利子、2の受託事業収入は令和7年度の実績見込みから算出しております。実績見込みに比較して、耕うん作業は受託面積の減による減額を見込んでおります。荒かき、代かき作業は作業量の増により増額を見込んでおります。田植作業から転作受託作業までは昨年度と同様としております。堆肥散布等作業は作業の受託面積増による増額を見込んでおります。その他作業は中山間直接支払い対象ほ場受託面積増による草刈り作業の増額を見込んでおります。3のソバ等事業収入は、米の販売価格アップ等により、収入の増額を見込んでいます。5の補助金等収入は、持続可能な公社運営を確保するため、町から公社への人件費等の補助及び特定地域づくり事業負担金、機械リース、新規採用職員に係

る人件費、堆肥補助金を計上しております。6の駐車場管理収入は、昨年どおり計上しております。8のその他収入の経営所得安定対策交付金等は、前年に比較しソバ等の作付増に伴い増額を見込んでおります。

収入合計は3,481万2,000円で、対前年比298万7,000円の増額となっております。主な増額内容は、米の販売収入、機械リース補助金や堆肥補助金収入の増額であります。

続きまして、3ページの事業活動支出を御覧ください。令和7年度の実績見込みから令和8年度計画を算出しております。

最初に、1の管理運営費ですが、合計で1,356万8,000円、対前年比7万2,000円の増額となっております。公社の職員については、事務局長1名、事務職員1名、嘱託職員1名及び新規採用職員1名の体制で農家の下支えを引き続き行いたいと考えています。内訳は御覧ください。2の受託事業費は合計1,907万9,000円で、対前年比278万円の増額となっております。これは、堆肥散布に伴う堆肥代、農業用機械の修繕料及びマニユアスプレッダーリース、コンバインリース費用を計上しています。3のソバ等受託生産は、合計165万5,000円で、対前年比13万5,000円の増額です。内訳は御覧ください。

下段の支出合計については、総額が3,481万2,000円で、対前年比298万7,000円の増額となっており、農業用機械修繕及び導入費の増額が主な要因となっております。詳細については御覧ください。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第4 施政方針

○議長（中原 信男君） 日程第4、町長が施政方針を行います。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） 改めまして、よろしく願いいたします。

このたび2月24日付で第9代日野町長に就任いたしました。議会の皆様とは、日野町が抱える様々な課題について、逐次、私の考えをお示しし、御相談しながら施策を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

私は、故郷日野町を消滅可能性自治体から脱却させたい、させなければならないとの強い思いを持って日野町長へ就任いたしました。また、「明日が楽しみな町、日野町」を目指す町の姿として掲げています。この思い、考えに沿って進めていく施政方針を述べさせていただきます。

まず最初に、消滅可能性自治体からの脱却について御説明します。

消滅可能性自治体とは、増田寛也氏らが編さんされた書籍「地方消滅」及び「地方消滅2」で示された概念で、二十歳から39歳の女性人口、これを若年女性人口と定義し、若年女性人口が今後30年間で50%以上減少する自治体を指しています。日野町を含む日野郡3町はこの消滅可能性自治体に含まれ、いずれ消滅する可能性が高い自治体と考えられています。

日本の地域別将来推計人口によると、日野町では2020年から2050年までの30年間で若年女性人口が64.6%減少するものと見積もられています。消滅可能性自治体から脱却するためには、この若年女性人口の減少率を50%以下にしなければならないということです。これが消滅可能性自治体脱却のための目標になります。ただし、若年女性人口のみを指標とすることは、若年女性のみ将来の責任を負わせるようなことが発想され、施策としてバランスを欠くおそれがあります。若年女性人口のみを指標とせず、男女の若年人口、つまり二十歳から39歳人口の減少率低下を目指す施策に取り組んでまいります。

減少率低下のための施策とは、若年人口の流出を防止し、流入を促す施策となります。施策策定に当たっては、思い込みを廃し、単なる他の受け売り策でもなく、日野町の実情に沿った施策を講じます。一方で、若年人口を対象とした施策に偏重し、高齢者向け施策がおろそかにならないように配慮することを忘れてはなりません。

次に、「明日が楽しみな町、日野町」について御説明します。

日野町の目指すべき姿として「明日が楽しみな町、日野町」を掲げています。明日が楽しみとは、病から回復して明日退院する、明日になったら家族と会えるというような健康や心の不安の解消、今日頑張ったこと、挑戦したことの結果が待ち遠しいというような自分を奮い立たせて頑張ること、課題に取り組むこと、目標を目指すこと、挑戦することの楽しみ、そして自分自身、仲間、子供たちの成長を楽しみ、自己実現の姿を楽しみとする姿です。そんな明るい未来を描ける町、それが私の目指す「明日が楽しみな町、日野町」です。

ここから重点施策について御説明いたします。

消滅可能性自治体から脱却、「明日が楽しみな町、日野町」を目指し、以下、4つの項目を私の町長就任に当たっての重点施策といたします。4つの項目とは、子育て、教育、それから医療、福祉、産業振興、そして交流の拠点整備になります。1つずつ説明してまいります。

まず1番目として、子育て、教育に関する施策です。

消滅可能性自治体脱却で取り上げた若年人口、つまり二十歳から39歳の世代はまさに子育て世代です。子育て世代の大きな関心事はもちろん教育であり、子育て世代の流出を食い止めるた

めには魅力的な教育を提供することが必須です。

まず、義務教育学校としての日野学園について御説明します。

日野学園においては、人口減少とともに児童生徒数が年々減少し、1学年1学級の維持も困難な状況にあり、複式学級となる様相です。このことが教育への不安につながり、子育て世代の流出に拍車をかける負のスパイラルに陥っています。負のスパイラルから抜け出すためには、少人数の弊害を克服する高品質で魅力的な教育に取り組みます。流出から転じて子育て世代を他地域から呼び込むことまで目指してまいります。一例として、国際バカロレア（IB）プログラムの認定を受け、探求型教育の導入などについて、その実現性、妥当性の検討を始めます。

次に、就学前の子育てについてです。

旧日野中学校内に設置されたしいたん広場は、町外からも多くの利用者がある人気の施設であると認識しています。この人気の理由をしっかりと分析し、子育て家庭のニーズを捉えることで、子育て家庭向け施策に反映してまいります。

そして次に、日野高校の維持についてです。

今までの成果が少しずつ実っているのか、来年度の入学者は増加する見込みと聞いております。これからも日野高校魅力向上推進協議会の中で日野郡3町、鳥取県と連携して協議していきますが、日野高校の在り方、目指す姿をいま一度整理する必要があると考えています。

4項目の2番目、医療、福祉に関する施策について御説明します。

まず、日野病院についてです。

地域医療機関の維持は、町民の健康確保に必須であることは言うまでもありません。また、地域医療の崩壊は人口流出に直ちに直結いたします。そんな中、日野町が中心となり運営する日野病院は、鳥取大学医学部との連携等により、多くの診療科と高度な体制を維持しながら黒字経営を9年連続達成しており、経営基盤が比較的安定しています。

しかしながら、人口減少とともに経営が困難となることも予想されます。地域医療の維持に課題を抱える周辺自治体と連携を図り、この日野病院の持つポテンシャルを最大限発揮して維持していく方策を実施します。また、健康診断の充実などにより、がんなどの早期発見、成人病予防に結びつけ、町民の健康年齢向上へ取り組みます。さらに、人間ドック、先進的がん検診を提供し、他地域から受診者を呼び込む医療ツーリズムの可能性検討も始めます。

次に、高齢者の不安への対応についてです。

町内では、高齢者のみの世帯、高齢者独居世帯が増加しており、社会的孤立、孤独感を抱える方々が増えています。これらを解消するため、地域巡回訪問の充実、集落支援員の増員、小さな

拠点の拡充を継続するとともに、ICTツールによるコミュニケーションの導入についても検討を始めます。

そのほかは第9期日野町高齢者福祉計画、介護保険事業計画に従って進めていきますが、進捗をしっかりとモニターし、必要な手直しは逐次行っていきます。

4項目の3番目、産業振興に関する施策について御説明いたします。

まず、基幹産業としての農業、林業についてです。

日野町の基幹産業である農業、林業は、いずれも後継者不足の課題を抱えています。日本全体が人口減少する中で、簡単に後継者を育成、確保できる状況ではありません。スマート農業・林業を導入し、後継者不足を補うこと、6次産業化による収益性向上などは多くの地域で取り組まれている対策であり、日野町においても促進していきます。

さらに、後継者不足の問題については、昨年11月に日野町新・農業推進プランを策定しました。この中で次の4項目の基本方針と目標値を設定しています。まず1番目、将来を見据えた担い手づくり、2番目に、日野町農林振興公社の機能強化、3番目に、循環型農業で土づくり・特産物づくり、4番目に、地域の農地をみんなで守るというものです。令和7年度から11年度を事業年度、12年度を目標年度としていますが、進捗をしっかりとモニターしながら確実に進めてまいります。

加えて、林業については、伐採適期でありながら放置された森林が多くあり、これらは産業資源として適切に活用しなければなりません。新設が計画される広域基幹林道金持秋縄線の活用なども視野にした林業活性化に取り組みます。

次に、商工業振興について御説明します。

起業や新規分野への参入、需要掘り起こしなどへの挑戦をこれからも支援していきます。商品力魅力アップ支援事業補助金、創業等支援事業補助金は継続するとともに拡充を図ります。リノベーションLab、旧日野中学校内のサテライトオフィスについては、これまでの実績をきちんと検証した上で、その在り方を見直してまいります。これら施設を起点に挑戦したくてうずうずしている鬱憤を解放する機会を提供していきます。

次に、観光業についてです。

知的好奇心を刺激する観光、体験型観光資源の発掘、開発を目指します。日野町内にはたたらなどの産業遺跡、歴史的建造物、史跡も存在します。見て帰るだけの観光ではなく、学び、体験し、滞在や繰り返し来訪してもらえる観光プラン作成を目指します。観光から関係人口増加へつなげます。オシドリ観察、金持神社については、来訪者の動向調査などを行い、需要に合致した

サービス提供を追求します。そしてサイクルツーリズムの推進も図ります。

そして次に、新規事業についてです。

これまで我が町は新規事業の可能性に対する感度が鈍かったと考えています。農林業、商工業、観光業ともに感度を高めて、我が町に見合った新規事業を実現するべく、私が先導してまいります。

4番目の項目になります。交流の拠点整備に関する施策を御説明します。

日野町には山陰地方で最も重要な鉄道路線の一つである伯備線が走っています。特急が停車する根雨駅周辺には、町役場、日野振興センターの行政機関、スーパー、ホームセンターなどの商業施設、教育機関としての高校が立地し、町機能を集積したコンパクトシティとなるポテンシャルがあります。ポテンシャルを発揮するためには整備が必要であり、駅東西を結ぶ通路の設置、無人となった駅舎の活用などに取り組みます。今後、二地域居住、ワーケーションが活発化すると見込まれ、この場合に他地域との交流拠点となります。また、広く日野郡、岡山県北部地域を含むエリアの交流拠点となることも目標とします。

以上が就任に当たって重点施策とする事項です。

なお、就任してからの時間が短く、新規事業等の予算化に向けた検討、調整の時間が十分に取れなかった事情から、今回の当初予算には盛り込めず、骨格予算となっております。6月議会にて肉づけ予算の御審議をいただきたく、御理解と御協力をお願いいたします。日野町長、近藤宏。

日程第5 議案第2号 から 日程第19 議案第16号

○議長（中原 信男君） 日程第5、議案第2号、専決処分の承認を求めることについてから日程第19、議案第16号、令和8年度日野町下水道事業会計予算までを一括議題といたしたいと思っております。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議がないようですので、一括議題とし、順次説明を求めます。

それでは、日程第5、議案第2号、専決処分の承認を求めることについて、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第2号、専決処分の承認を求めることについて御説明を申し上げます。

これは、令和7年度日野町一般会計補正予算（第7号）を令和8年2月6日に専決処分しまし

たので、地方自治法第179条第3項の規定に基づき、これを報告し、承認を求めるものであります。

議案書の3ページを御覧いただきたいと思います。この補正予算は、歳入歳出それぞれ2,751万円を追加し、歳入歳出の予算総額を47億3,594万7,000円とするものであります。

補正額は、4ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。このたびの補正予算は、2月初旬の大雪により除雪費用に不足が生じ、緊急に補正予算を組む必要がありましたので、除雪に関わる費用について専決処分により補正予算を編成させていただいたものでございます。

歳入歳出の詳細につきましては、総務課長から説明をさせますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第2号、令和7年度日野町一般会計補正予算（第7号）について、予算に関する説明書から御説明いたします。

5ページの歳入歳出補正予算事項別明細書は御覧をいただきたいと思います。

歳入について御説明いたします。6ページを御覧ください。県支出金、県委託金、土木費委託金は、県道除雪応援委託金が123万8,000円の増額です。繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は、本補正予算の財源として財政調整基金からの繰入れが2,627万2,000円の増額です。

続いて、歳出について御説明いたします。引き続き6ページ中段を御覧ください。総務費、総務管理費、企画費は、金持テラスひの施設内の除雪費用として委託料が40万円の増額です。土木費、道路橋梁費、道路維持費は2,711万円の増額です。需用費は、除雪機の燃料代として71万円の増額、委託料は、除雪事業者への委託料として2,640万円の増額です。

以上が令和7年度一般会計補正予算（第7号）の説明でございます。

○議長（中原 信男君） 日程第6、議案第3号、令和7年度日野町一般会計補正予算（第8号）について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第3号、令和7年度日野町一般会計補正予算（第8号）について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。この補正予算は、歳入歳出それぞれ1億4,837万

8,000円を減額し、歳入歳出の予算総額を45億8,756万9,000円とするものです。

補正額等は、2ページから5ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思えます。全体を通じ、各事業費の確定による減額が多くを占めております。歳入につきましては、申しましたように減額が大半ですが、地方消費税交付金など国からの交付金を増額しております。歳出の主なものとして、生活保護システムの改修費、町営住宅のクロス壁修繕工事費などを計上しております。

繰越明許費は、6ページ、第2表を御覧ください。令和8年度に繰り越して事業を行うもので、省エネ家電購入促進事業235万円、農業水路等長寿命化・防災減災事業490万円、林道改良事業1,060万円、日野町くらし応援商品券事業5,257万5,000円、鉄道駅観光活用事業34万5,000円、道路維持一般管理2,531万円の6事業であります。

地方債の補正につきましては、7ページ、第3表、地方債補正を御覧ください。過疎対策事業債は6,040万円の減額、緊急防災・減災事業債は2,340万円の増額、緊急自然災害防止対策事業債は110万円の減額、災害復旧事業債は150万円の減額、地方債合計の限度額を5億60万円とするものです。

歳入歳出の詳細につきましては、各課長から説明をさせますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第3号、令和7年度日野町一般会計補正予算（第8号）について、予算に関する説明書から御説明いたします。

9ページから10ページの歳入歳出補正予算事項別明細書は御覧をいただきたいと思えます。

歳入について御説明いたします。11ページを御覧ください。地方譲与税以下、12ページの上段、環境性能割交付金までは全体で313万9,000円の増額です。国及び県から示された額によるものです。

分担金及び負担金、負担金、衛生費負担金は、日野郡3町が実施している小児科医育成・確保強化事業に県が補助することとなったため、日南町及び江府町からの負担金が533万7,000円の減額です。教育費負担金は、実績見込みにより日野高校コーディネーター事業負担金が20万9,000円の減額、ふるさと教育まなびや縁側事業負担金が15万9,000円の減額です。

使用料及び手数料、使用料、商工使用料は、オシドリ観察小屋の入場者が見込みより少なくなることから49万円の減額です。土木使用料は181万5,000円の減額です。町営住宅への

入居者が減ったことにより、町営住宅使用料が178万5,000円の減額、合併浄化槽使用料が3万円の減額です。手数料、民生手数料は、介護予防ケアマネジメント事業手数料が10万6,000円の増額です。

13ページ、国庫支出金、国庫負担金、民生費負担金は、生活困窮者自立支援費負担金が1万8,000円の増額です。国庫補助金、民生費補助金は42万8,000円の減額です。実績見込みにより子育て支援交付金が80万2,000円の減額、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金が37万4,000円の増額です。教育費補助金は、実績見込みにより特別支援教育就学奨励費補助金が4,000円の減額です。国庫委託金、総務費委託金は、昨年7月に行われました参議院議員選挙における実績に伴い、参議院議員選挙費委託金が71万4,000円の減額です。

県支出金、県補助金、総務費補助金は140万2,000円の減額で、交付金の配分及び実績見込みに伴うもので、鳥取県防災・危機管理対策交付金は248万2,000円の減額、中山間地域路線維持支援補助金が108万円の増額です。民生費補助金は、実績見込みにより子ども・子育て支援交付金が80万2,000円の減額です。衛生費補助金は、日野郡3町が実施している小児科医育成・確保強化事業に係る補助金として1,000万円の増額です。14ページにかけて、農林水産業費補助金は、農業費補助金について、しっかり守る農林基盤交付金、鳥獣被害総合対策事業費補助金、地籍調査事業費補助金、農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金、多面的機能支払交付金、鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金、農地を守る直接支払事業交付金、鳥取和牛振興総合対策事業費補助金。林業費補助金については、町行造林事業費補助金、町行造林持出支援事業費補助金、林業再生事業費補助金、林道事業補助金、それぞれ事業費の確定見込みなどにより、全体で4,085万1,000円の減額です。商工費補助金は、鳥取県鉄道の旅魅力造成支援補助金が22万円の減額です。土木費補助金は、日野郡除雪機械運転手育成補助金、鳥取県急傾斜地崩壊対策事業費補助金が合わせて85万3,000円の減額です。教育費補助金は、県からの配分が減額になったことにより、スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金が13万9,000円の減額、実績見込みにより特別支援学校児童生徒通学支援補助金が158万7,000円の減額、鳥取県高校生通学費助成補助金が25万円の減額です。

県委託金、総務費委託金は、事業費確定により統計調査費委託金が93万1,000円の減額です。土木費委託金は、事業費の確定見込みにより県道維持工事委託金が1,750万円の減額です。

15ページ、財産収入、財産売払収入、不動産売払収入は、事業完了により立木売払収入が114万2,000円の減額です。

寄附金、寄附金、土木費寄附金は、急傾斜地崩壊対策事業の事業費確定により、公共急傾斜地崩壊対策事業費寄附金が5万8,000円の減額です。

繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は、本補正の財源調整として3,434万8,000円の減額です。観光振興基金繰入金は、充当を予定していた観光関連職員の人件費減により64万6,000円の減額です。愛と元気の日野町ふるさと基金は、小児科医育成・確保強化対策事業及び社会体育関係大会派遣費補助事業の額の確定見込みにより443万8,000円の減額です。森林整備基金繰入金は、財源充当していた林業再生事業、森林環境税関連事業、林道改良事業の事業費確定見込みにより549万7,000円の減額です。公共施設等長寿命化基金繰入金は、役場庁舎LED照明取替え工事、農産物加工所屋根修繕工事、給食センター炊飯器、殺菌庫更新工事の額の確定により269万1,000円の減額です。

16ページにかけて、諸収入、雑入、雑入は、落雷の影響により庁舎の電気設備が故障し、取替え工事を行ったことにより、建物災害共済金として47万円を計上しています。

町債、町債、総務債は、過疎対策事業債ソフト分の配分が確定したことにより1,230万円の減額です。林業債は、広域基幹林道宝仏山線整備の事業費確定により230万円の減額です。土木債は、単県急傾斜地崩壊対策事業、道路防災対策事業、橋梁改良事業等に係る事業費または配分額確定により、合わせて1,090万円の減額です。教育債は、過疎対策事業債ソフト分の配分が確定したことにより60万円の減額です。消防債は、消防ポンプ自動車購入費の確定により1,200万円の減額です。災害復旧事業債は、三栗、横路地区の災害復旧事業費の確定により150万円の減額です。

続いて、歳出について御説明いたします。17ページを御覧ください。総務費、総務管理費、一般管理費は、除雪対応などの職員の時間外勤務手当として70万円の増額です。財産管理費は、庁舎1階及び2階LED照明取替え工事の入札減により、工事請負費が120万2,000円の減額です。企画費は1,310万6,000円の減額です。報償費は、地域おこし協力隊の受入れ実績に基づく報償金が660万6,000円の減額です。負担金、補助及び交付金は、生活交通路線維持費補助金が実績により50万円の減額、地域おこし協力隊に係る活動費補助金が60万円の減額です。情報処理費は、使用料及び賃借料について、ガバメントクラウド利用料の実績見込みにより使用料が540万7,000円の減額、住基ネットサーバー機器更新費用の確定により借上料が284万6,000円の減額です。防災諸費は、日野町業務継続計画改定業務委託費の確定により委託料が148万4,000円の減額です。

選挙費、参議院議員選挙費は、事務従事者の時間外勤務手当の確定により、職員手当が71万

4, 000円の減額です。

18ページにかけて、統計調査費、統計調査総務費は、本年度実施した国勢調査の事業費が確定したことにより、需用費、役務費合わせて93万6,000円の減額です。

次の民生費からは健康福祉課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 引き続き18ページ上段を御覧ください。民生費、社会福祉費、社会福祉総務費は13万2,000円の増額です。委託料は、介護予防支援業務の委託増により10万6,000円の増額、負担金、補助及び交付金は、就労支援専門員設置に係る負担金の実績見込みにより2万6,000円の増額です。

児童福祉費、児童福祉総務費は364万5,000円の減額です。報酬、給料、職員手当等、共済費及び旅費は、職員の育児休業取得及び代替保育士の勤務実績に伴う人件費の減で、合わせて370万5,000円の減額です。備品購入費は、デジタル身長計を購入するための6万円の増額です。

19ページ、生活保護費、生活保護総務費は、最高裁判決に伴うシステム改修費として電算処理委託料を37万4,000円の増額です。

衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費は、小児科医育成・確保強化事業が県補助金の対象となることが確定したことに伴う財源振替です。予防費は、償還金、利子及び割引料が令和6年度母子保健衛生費国庫補助金が確定したことに伴い23万円の増額です。環境衛生費は、負担金、補助及び交付金が、三町衛生施設組合へのし尿処理負担金の実績による負担金確定により188万5,000円の減額です。清掃費、塵芥処理費は、負担金、補助及び交付金が、三町衛生施設組合へのごみ処理負担金の実績による負担金確定により112万9,000円の減額です。

次の農林水産業費からは産業振興課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 引き続き19ページ下段を御覧ください。20ページにかけて、農林水産業費、農業費、農業振興費は1,808万7,000円の減額です。町農業再生協議会の会計年度任用職員の人件費に係る共済費として1万円の増額です。報償費は、町農林振興公社の地域おこし協力隊員の採用見込みがないことにより報償金が220万2,000円の減額、鳥獣捕獲奨励金の捕獲実績により奨励金等が157万円の減額です。委託料は、有害鳥獣捕獲委託の捕獲実績により95万2,000円の減額です。工事請負費は、日野町農産物加工所の屋根修繕工事の入札減により100万1,000円の減額です。原材料費は、イノシシ侵入防止柵設置

事業での設置延長の変更により117万円の減額。負担金、補助及び交付金は、負担金が、鳥獣被害対策実施隊員、チーフの人事院勧告による人件費、日野郡鳥獣被害対策協議会職員の人件費精算により4万8,000円の増額、補助金が、町農林振興公社の地域おこし協力隊員の採用見込みがないことによる活動費として200万円の減額、町農業再生協議会の会計年度任用職員の人件費に係る補助金として3万円の増額で、合わせて197万円の減額、交付金が、中山間地域等直接支払事業及び多面的機能支払事業の参加協定面積の減などにより928万円の減額です。

畜産業費は、繁殖雌牛増頭加速化対策事業補助金の活用実績がなかったため45万円の減額です。

農地費は2,878万8,000円の減額です。報償費、需用費、委託料、使用料及び賃借料、負担金、補助及び交付金のうちの負担金、補償、補填及び賠償金は、地籍調査事業に係る交付金配分額の確定により、合わせて2,826万9,000円の減額です。負担金、補助及び交付金のうち補助金は、しっかり守る農林基盤交付金事業における水路改修工事として計上していた要望地区の水路を不施行としたことにより51万9,000円の減額です。

21ページにかけて、林業費、林業振興費は1,472万3,000円の減額です。委託料は、林道橋梁点検業務委託において入札減及び予定していた橋梁点検車の使用が不要になったことにより70万4,000円の減額、金持朝刈町有林間伐搬出事業において、連続した岩の露出により作業道の設置延長が減となったことにより404万6,000円の減額、町管理区間の林道宝仏山2号線のり面復旧測量設計委託業務において、国の交付内示額が当初予定額より減額されたことにより40万円の減額、森林経営管理意向調査及び集積計画作成業務について、実績に応じて198万円の減額、合わせて713万円の減額です。工事請負費は、金持朝刈1号線舗装工事について、入札減により36万5,000円の減額です。負担金、補助金及び交付金は、補助金が鳥取日野森林組合の林業機械導入費補助金の入札減により674万8,000円の減額、交付金は日野町林業従事者雇用促進給付金の希望者がなかったことにより48万円の減額、合わせて722万8,000円の減額です。

林道開設費は、広域基幹林道宝仏山線の事業費確定に伴い負担金が223万2,000円の減額です。

商工費、商工費、観光費は、会計年度任用職員の育児休業取得に係る人件費の減として、給料、職員手当、共済費合わせて193万8,000円の減額です。

次の土木費からは建設水道課長が説明します。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 21ページの下段を御覧ください。22ページにかけて、土木費、土木管理費、土木総務費は694万1,000円の減額です。職員の人事異動により給料が150万円の減額、負担金、補助及び交付金は、鳥取県が実施している根雨地区急傾斜地崩壊対策事業について、本年度事業費の確定により544万1,000円の減額です。

道路橋梁費、道路維持費は2,439万3,000円の減額です。報酬、職員手当等、共済費は、町道等維持管理作業員の採用数が1名不足したことにより、合わせて150万6,000円の減額、委託料は、町道矢倉線道路修繕工事測量設計委託業務の業務確定により60万5,000円の減額、工事請負費は、県道の維持管理工事、町道濁谷滝山線修繕工事等の事業費確定により1,819万9,000円の減額、備品購入費は、除雪車両の入札減により368万5,000円の減額、負担金、補助及び交付金は、除雪機械運転手育成支援補助金の実績に伴い39万8,000円の減額です。

橋梁維持費は523万5,000円の減額です。委託料は、事業費確定により147万円の減額で、道路橋点検業務を86万7,000円、橋梁補修設計業務を60万3,000円減額するものです。工事請負費は、四辻橋、濁谷橋の橋梁修繕工事の事業費確定により376万5,000円の減額です。

23ページにかけて、住宅費、住宅管理費は、工事請負費として、野田地区に建設した新築の町営住宅きらり4棟について、1月6日に発生した地震により内装のクロスに一部ひびが入る被害が発生したため、これを修繕する工事費として130万円の増額です。

消防費、消防費、非常備消防費は、消防団が使用する消防ポンプ車の購入費確定により、備品購入費が557万8,000円の減額です。

次の教育費からは教育課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 三好教育課長。

○教育課長（三好 達也君） 引き続き23ページ中段を御覧ください。教育費、教育総務費、教育委員会費は、旅費が教育委員が研修会に参加できなかったことにより4万3,000円の減額です。事務局費は、報酬、職員手当及び共済費が、特別支援学校児童生徒通学支援事業の運転手及び介助員の報酬等、通学支援利用日数の減により、合わせて158万7,000円の減額です。

義務教育学校費、学校管理費は、予算額に増減はありませんが、スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金の減額による財源振替です。

24ページ、教育振興費は、予算額に増減はありませんが、特別支援教育就学奨励費補助金の減額による財源振替です。

社会教育費、社会教育総務費は515万8,000円の減額です。給料、職員手当等及び共済費は、公設塾講師の採用ができなかったことにより合わせて367万2,000円の減額、負担金、補助及び交付金は、高校生通学費助成金、高校生等奨学金及び公設塾講師の住居費補助金の実績見込みにより、合わせて148万6,000円の減額です。文化財保護費は、使用料及び賃借料が発掘調査の測量機材を無償で借りることができたことにより10万円の減額です。文化センター費は、報酬が代替事務員の実績見込みにより50万円の減額です。

保健体育費、学校給食費は、工事請負費が給食センター炊飯器、殺菌庫更新工事の額が確定したことにより48万8,000円の減額です。25ページにかけて、体育総務費は、予算額に増減はありませんが、ふるさと基金の充当額変更による財源振替です。

公債費は、平成26年度に借り入れた臨時財政対策債の利率見直しに伴う元金及び利子の変更、また、令和6年度、7年度に借り入れた地方債の利率確定により、合わせて25万7,000円の減額です。

災害復旧費、農林水産業施設災害復旧費、農業用施設災害復旧費は、工事請負費が三栗、横路地区の災害復旧工事費の確定により226万2,000円の減額です。

以上が令和7年度一般会計補正予算（第8号）の提案説明でございます。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第7、議案第4号、日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第4号、日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、特別職の国家公務員の給与改定に準じ、町長、副町長及び教育長の期末手当の支給率の改正をするもので、地方自治法第96条第1項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細につきましては、総務課長に説明をさせますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第4号、日野町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について御説明いたします。

2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、特別職の国家公務員の給与改定に準じて、町長、副町長及び教育長の期末手当の支給月数を6月期及び12月期それぞれ

0. 0 5月分を引き上げ1. 7 5月分とし、年間で3. 5月分とするものです。

なお、施行期日は令和8年4月1日からといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第8、議案第5号、日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第5号、日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、特別職の国家公務員の給与改定に準じ、日野町議会議員の期末手当の支給率の改正をするもので、地方自治法第9条第1項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細につきましては、総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第5号、日野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について御説明いたします。

2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、特別職の国家公務員の給与改定に準じて、日野町議会議員の期末手当の額について、支給月数を6月期及び12月期それぞれ0. 0 5月分を引き上げ1. 7 5月分とし、年間で3. 5月分とするものです。

なお、施行期日は令和8年4月1日からといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第9、議案第6号、日野町森林等火入れに関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第6号、日野町森林等火入れに関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、鳥取県西部広域行政管理組合火災予防条例の一部改正に伴い、関連する条文について一部改正するもので、地方自治法第96条第1項の規定により、議会の議決を求められます。

詳細につきましては、総務課長に説明をさせますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第6号、日野町森林等火入れに関する条例の一部改正について御説明いたします。

2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、近年の大規模山林火災を受け、鳥取県西部広域行政管理組合火災予防条例が一部改正されたことに伴い、関連する条文について所要の改正をするものです。

この改正では、消防法に基づく火災警報のうち、林野火災予防を目的としたものについて、林野火災警報との通称を用いることとし、その前段階において林野火災予防に係る注意喚起等を行い、林野周辺等において住民等に対し火の使用制限の努力義務を課す仕組みである林野火災注意報が創設され、これが鳥取県西部広域行政管理組合火災予防条例に位置づけられたため改正するものでございます。

なお、施行期日は公布の日からといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第10、議案第7号、日野町犯罪被害者等支援条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第7号、日野町犯罪被害者等支援条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、犯罪被害者等の支援について、鳥取県が新たに鳥取県犯罪被害者等に対する支援金の交付に関する条例を制定することから、これまでありました町独自の見舞金制度を県内統一の支援金制度とするため、地方自治法第96条第1項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細につきましては、総務課長に説明をさせますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第7号、日野町犯罪被害者等支援条例の一部改正について御説明いたします。

2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、犯罪被害者等が受けた被害からの早期回復を図るため、町独自の見舞金制度を設けていましたが、新たに鳥取県、県内市町村が連携した経済的支援制度を創設することにより、犯罪被害者等が受けた被害の軽減を図り、

犯罪被害者等の権利利益の保護が図られる社会の実現に寄与するため、鳥取県犯罪被害者等に対する支援金の交付に関する条例が制定される見込みから、所要の改正を行うものでございます。

支援金の内容につきましては、表を御覧いただきたいと思います。なお、支援金の財源に充てるため、県及び市町村が協調して基金を造成することといたしております。

施行期日は令和8年4月1日からといたしておりますが、経過措置として、令和8年4月1日以後に行われた犯罪等について適用することといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第11、議案第8号、日野町督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第8号、日野町督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。これは、督促手数料の廃止に伴い関係条例を整備するもので、地方自治法第96条第1項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細につきましては、住民課長に説明させますので、御審議をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 荒木住民課長。

○住民課長兼会計管理者（荒木 憲男君） 議案第8号、日野町督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について説明いたします。

議案書の2ページ、条例の概要を御覧ください。背景としまして、督促手数料は、税等が納期限までに納付されなかった場合に、督促状の発送等に要する費用の一部をお願いする趣旨で設けられた制度でございます。しかしながら、近年の事務実態を見ますと、督促手数料は1件当たり100円としている一方、実際には、督促状、再発行納付書の作成、印刷、郵送などに職員の手間と時間を要している状況となっております。さらに、督促手数料については、納期限を僅かに過ぎただけで加算されることに対する納税者等の理解が得られにくい面があります。このようなことから、県内や全国の多くの自治体、鳥取県西部の全市町村においても同様の理由で督促手数料の廃止が進められているところであり、本町といたしましても、利便性の向上及び事務の効率化と住民負担の適正化の観点から、督促手数料を廃止することとしたものでございます。

改正内容については、100円の手数料徴収を廃止する。それに関連して条項の整理を行うものです。改正する条例は、日野町税条例、日野町督促手数料及び延滞金徴収条例、日野町後期高

齢者医療に関する条例、日野町介護保険条例、日野町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例、日野町道路占用料徴収条例、日野町下水道条例の7条例です。

施行期日は令和8年4月としております。それ以前に納期限の到来した督促状に係る手数料は従来どおりの扱いとなります。

なお、督促手数料を廃止しても期限内納付の原則が変わるものではなく、滞納に対しては厳正に対処してまいります。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第12、議案第9号、土地の無償貸付について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第9号、土地の無償貸付について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。これは、日野町根雨にあります土地を無償で貸し付けるため、地方自治法第96条第1項第6号の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

対象となる土地の所在地は、日野郡日野町根雨744番2、地目は宅地、面積は合計36.01平方メートルでございます。無償貸付けの目的は、住民が今後も質の高い介護保険サービスの提供を受けることができるように、介護老人保健施設等の運営に必要な用地を無償で貸し付けるものです。貸付期間は令和8年4月1日から令和17年3月31日まで、契約の相手方は、鳥取県日野郡日野町根雨909番地1、医療法人社団日翔会理事長、徳久剛史でございます。

御審議をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 日程第13、議案第10号、令和8年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第10号、令和8年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について御説明申し上げます。

これは、令和8年度に実施する日野町営土地改良事業に関し、受益者に対する経費の賦課基準、その徴収時期と徴収方法について定めるものであります。

詳細については、産業振興課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 議案第10号、令和8年度日野町営土地改良事業経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について御説明いたします。

事業名称は、国庫補助、農業水路等長寿命化・防災減災事業によります本郷水路改修事業及び下福長水路改修事業です。経費の賦課基準は事業費の3%相当額です。徴収時期は令和9年3月31日限り、徴収方法は町税の徴収方法に準拠するものです。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） ここで休憩をいたします。再開は午後1時15分といたします。
それでは、休憩いたします。

午前11時40分休憩

午後 1時15分再開

○議長（中原 信男君） それでは、再開をいたします。

日程第14、議案第11号、令和8年度日野町一般会計予算について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第11号、令和8年度日野町一般会計予算につきまして御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。このたびの当初予算は、町長就任から間がないため、既存の事業や経常的経費が中心の骨格予算とし、前年度からの継続事業、4月初めから必要な経費、国、県補助を活用する事業などを盛り込んでいます。政策的な事業につきましては、6月補正予算以降に肉づけを行ってまいります。

本年度の予算規模は、歳入歳出予算総額を41億3,530万円としたところです。前年度当初予算に比較しますと、額にして1億7,190万円、率にして4%の減額予算となっております。また、一時借入金の限度額を2億円と定めるとともに、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算において流用することができる場合を給料等人件費の各項の間の流用と定めております。

歳入歳出予算については、予算書2ページから6ページの第1表、歳入歳出予算を御覧いただきたいと思っております。

地方債は、7ページ、第2表にあるとおり、起債ごとに目的、限度額、起債の方法、利率及び償還方法を定めるもので、過疎対策事業債が1億8,310万円、緊急防災・減災事業債が4,

900万円の合計2億3,210万円としたところです。

歳出の主なものについて、特徴的な事業についてのみ紹介させていただきます。

子育て世代の子育て、幼児教育、学校教育分野では、ひのっこ保育所の照明LED化をする電源立地地域対策交付金事業に1,023万円、日野学園プールろ過装置等を改修する義務教育学校教育振興一般管理に8,617万7,000円を計上しています。産業、雇用の分野では、集落営農組織や農家への機械導入支援に903万5,000円、まちづくり分野では、旧山陰合同銀行根雨支店を改修するための設計を行う旧山陰合同銀行根雨支店管理に943万2,000円、防災減災分野では、受援計画やハザードマップの更新、J-ALERT機器の更新を行う防災一般管理に2,774万3,000円、橋梁点検や町道濁谷滝山線のおしどり橋、天狗橋の橋梁等修繕事業に1億3,002万円など、その他では、山村開発センタートイレ等の改修を行う町公舎等管理に4,895万3,000円、新たに整備を行う広域基幹林道金持秋縄線事業に300万円、漆原地区の単県斜面崩壊復旧事業に792万円などを計上しています。

歳入の主なものとしましては、町税3億7,887万3,000円、地方交付税22億9,150万3,000円、国庫支出金2億3,664万7,000円、県支出金3億7,482万3,000円、繰入金2億5,458万1,000円、町債2億3,210万円等をもって充てるものであります。

詳細につきましては、担当課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第11号、令和8年度日野町一般会計予算について、予算に関する説明書から御説明いたします。

9ページから21ページの歳入歳出予算事項別明細書、給与費明細書、債務負担行為に関する調書、地方債に関する調書については御覧をいただきたいと思います。

歳入です。22ページを御覧ください。町税、個人町民税は、前年度より55万4,000円の増額を見込み、8,438万4,000円を計上しています。法人町民税は、前年度より4万円減額を見込み、1,047万円を計上しています。固定資産税は、評価替えの実績による増額を見込み、前年度より807万3,000円増額の1億9,343万5,000円を計上しています。国有資産等所在市町村交付金及び納付金は、鳥取県企業局の水力発電施設改修により6,040万3,000円の増額を見込み、6,146万8,000円を計上しています。軽自動車税は、環境性能割、種別割が合計で77万円減の1,343万6,000円、市町村たばこ税は、

昨年度とほぼ同額の1,568万円を見込んでいます。

23ページ、地方揮発油譲与税は607万2,000円、自動車重量譲与税は2,433万2,000円、森林環境譲与税は4,477万8,000円、利子割交付金は55万円、配当割交付金は220万2,000円、株式等譲渡所得割交付金は286万5,000円。

24ページ、法人事業税交付金は606万6,000円、地方消費税交付金は9,049万1,000円、環境性能割交付金は29万1,000円、地方特例交付金は562万8,000円、地方揮発油譲与税から地方特例交付金までは、国及び県が示した見込額を計上しており、昨年と比較しますと1,252万7,000円の増となっています。

次に、地方交付税です。普通交付税は、令和7年度の実績、基準財政需要額の算定項目、公債費の増額に伴う交付税措置などを勘案し、7,594万1,000円増額の19億7,350万3,000円、特別交付税は3,800万円増額の3億1,800万円で、合計22億9,150万3,000円を計上しています。

25ページにかけて、交通安全対策特別交付金は50万円。

分担金及び負担金、分担金、農林水産業費分担金は15万円、農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金です。

負担金、総務費負担金は公共施設ネットワーク管理費負担金、民生費負担金は広域入所保育費負担金、病児病後児保育事業負担金など、衛生費負担金は小児科医育成・確保強化事業負担金、教育費負担金は日野高校コーディネーター事業負担金など、農林水産業費負担金は日野町再生事業負担金です。負担金の合計としては1,153万4,000円を計上しています。

26ページにかけて、使用料及び手数料です。使用料の主なものとして、総務使用料は町営バス、タクシー運行使用料など、商工使用料はオシドリ観察小屋使用料です。土木使用料は町道敷使用料、町営住宅使用料などです。27ページにかけて、教育使用料は、文化センター、公民館、社会体育館及びテニスコート使用料などで、使用料の合計としては2,708万4,000円を計上しています。

次に、手数料の主なものとしたしまして、総務手数料は各種証明手数料や戸籍住民票に係る手数料など、民生手数料は介護予防ケアマネジメント事業手数料です。衛生手数料はごみ処理手数料などで、手数料の合計としまして879万5,000円です。

続いて、28ページにかけて、国庫支出金、国庫負担金、民生費負担金1億1,868万6,000円は、障害者支援費負担金、児童手当負担金、生活保護費負担金などです。衛生費負担金11万6,000円は養育医療費負担金です。

国庫補助金、総務費補助金1,051万8,000円は、電源立地地域対策交付金、特定地域づくり事業推進交付金など。民生費補助金は1,061万2,000円、これは在宅障害者地域生活支援補助金、病児病後児保育やおひさまひろば等の子育て支援事業に係る交付金など。衛生費補助金80万7,000円は、合併処理浄化槽設置整備事業費補助金、感染症予防事業費等国庫補助金など。29ページにかけて、土木費補助金8,940万2,000円は、除雪機械購入に係る社会資本整備総合交付金、橋梁修繕事業等に係る道路メンテナンス事業費補助金及び住宅・建築物耐震改修事業費補助金です。教育費補助金529万6,000円は、旧山陰合同銀行根雨支店改修設計業務に係る文化財保護費補助金など。

国庫委託金、総務費委託金15万1,000円は、中長期在留者住居地届出等事務費委託金など、民生費委託金105万9,000円は、国民年金事務費委託金など。

続きまして、県支出金、県負担金、総務費負担金369万円は、県民税取扱費負担金です。30ページにかけて、民生費負担金5,280万3,000円は、障害者支援費負担金、児童手当負担金、国民健康保険基盤安定費負担金、後期高齢者医療保険基盤安定費負担金など。衛生費負担金5万8,000円は養育医療費負担金です。

県補助金、総務費補助金5,129万4,000円は、鳥取県防災・危機管理対策交付金、市町村創生交付金、鳥取県超高速情報通信基盤整備補助金、中山間地域路線維持支援補助金、みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業費補助金、鳥取県移住定住推進交付金、特定地域づくり事業費補助金など。

31ページ、民生費補助金3,003万円は、特別医療費補助金、隣保館運営費補助金、在宅障害者地域生活支援事業費補助金、子育て応援市町村交付金、子ども・子育て支援交付金など。

32ページにかけて、衛生費補助金1,509万5,000円は、鳥取県自治体病院補助金、小児科医育成・確保強化事業補助金など。農林水産業費補助金1億3,545万6,000円は、農業費補助金として地籍調査事業費補助金、中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金、中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金など、林業費補助金として町行造林事業費補助金、町行造林持出支援事業費補助金など。商工費補助金100万7,000円は鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金など。33ページにかけて、土木費補助金483万3,000円は、鳥取県急傾斜地崩壊対策事業費補助金、公共単県斜面崩壊復旧事業費補助金など。教育費補助金2,046万9,000円は、スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金、特別支援学校児童生徒通学支援補助金、鳥取県学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金、給食費負担軽減交付金などです。

続きまして、県委託金、総務費委託金508万2,000円は、県知事選挙費委託金、県議会議員選挙費委託金など。34ページにかけて、民生費委託金12万9,000円は見舞金支給委託金など。土木費委託金5,454万円は、県道除雪応援委託金及び県道維持工事委託金です。教育費委託金33万7,000円は人権啓発活動費地方委託金です。

財産収入、財政運用収入、財産貸付収入700万6,000円は、土地、建物、伝送路の貸付収入。35ページにかけて、利子及び配当金1,462万7,000円は、各種基金の利子や配当金です。

財政売払収入、不動産売払収入1,718万6,000円は、町有林の間伐材売払い収入を計上しております。

寄附金、寄附金、総務費寄附金6,000万円は、ふるさと納税寄附金です。土木費寄附金61万6,000円は、公共急傾斜地崩壊対策事業費寄附金及び公共単県斜面崩壊復旧事業費寄附金です。

繰入金、基金繰入金、財政調整基金は1億4,063万8,000円、一般財源を補うため財政調整基金から繰り入れるものです。観光振興基金繰入金184万9,000円は、観光パンフレットの作成などに充てるものです。愛と元気の日野町ふるさと基金1,625万4,000円は、小児科医育成・確保強化事業、畜産堆肥活用推進事業、保育所、日野学園及び図書館の図書購入費、福祉人材確保のための奨学金返済補助、旧黒坂小学校草刈りロボットの購入、小・中学校の大会等派遣費補助などに充てるものです。

36ページ、森林整備基金繰入金2,601万円は、町行造林事業や森林環境税関連事業などに充てるものです。公共施設等長寿命化基金繰入金583万円は、ひのっこ保育所LED照明化として施設の長寿命化に充てるものです。減債基金繰入金5,000万円は、公債費の償還に充てるものです。

特別会計、介護保険特別会計繰入金は1,400万円を計上しています。

諸収入、町預金利子1万円は歳計一時預金利子です。

貸付金元利収入、社会福祉貸付金元利収入198万円は、住宅新築資金等貸付金の元利収入です。災害援護資金貸付金元利収入26万円は同貸付金元利収入です。生活保護つなぎ資金元利収入9万円も同貸付金元利収入です。37ページ、ささえ愛コンビニ・プロジェクト貸付金元利収入650万円も同貸付金元金収入です。

38ページにかけて、諸収入、雑入は1,901万8,000円、特別医療に係る高額療養費繰替戻入金、保育所職員共食費、社会福祉施設用地使用料等、宝くじ収入を財源とするコミュニ

ティー助成金、農地中間管理事業委託金、金持テラスひの共益費などです。

受託事業収入、医療と介護の一体的実施事業受託料814万2,000円は、後期高齢者医療広域連合からの受託事業収入です。

39ページ、町債、総務債は8,830万円、生活交通確保対策事業債、移住定住・空き家対策事業債、中山間地域買い物福祉サービス事業債、日野高校魅力向上事業債及び公共施設整備債としてJ-ALERT、自主放送設備、指定避難所である山村開発センタートイレ等改修に係る借入れを予定しています。民生債400万円は、地域包括ケア推進事業債、ネウボラ事業債。衛生債2,470万円は、日野病院に係る地域医療人材確保事業債、三町衛生施設組合に係るし尿・ごみ処理施設整備事業債。林業債750万円は、広域基幹林道宝仏山線開設に係る整備事業債。40ページにかけて、土木債4,660万円は、橋梁改良事業債、単県急傾斜地崩壊対策事業債。教育債6,100万円は、外国語指導助手配置事業債、学校図書館司書配置事業債、ICT支援員配置事業債、高校生等修学支援事業債、ふるさと教育推進事業債、日野学園プールろ過装置等修繕工事に係る義務教育学校建設事業債、旧山陰合同銀行根雨支店改修設計に係る社会教育施設整備事業債です。消防債は廃目整理です。

歳入については以上です。

続きまして、歳出について御説明いたします。

41ページを御覧ください。42ページにかけて、まず、議会費は6,680万8,000円です。報酬は町議会議員の報酬、給料は一般職員、会計年度任用職員の給料、職員手当等、共済費は一般職員、会計年度任用職員、町議会議員の人件費です。旅費、交際費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、負担金、補助及び交付金は議会運営に係る費用を計上しております。

44ページにかけて、総務費、総務管理費、一般管理費は1億9,505万2,000円を計上しています。報酬は固定資産評価委員及び会計年度任用職員の報酬、給料、職員手当等及び共済費は町長、副町長、総務課、企画政策課、出納室の職員に係る人件費、報償費は自治会長手当など、旅費は町長、副町長、職員の旅費、交際費は町長交際費、需用費は消耗品費や公用車管理に必要な経費など、役務費は電話料や金融機関への手数料など、委託料は宿直、財務書類作成支援、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画改定に係る委託料など、使用料及び賃借料は電話機、複合機などの借上料など、負担金、補助及び交付金は町村会等加入団体や職員健診負担金など、公課費は自動車重量税を計上しています。

45ページにかけて、文書広報費は1,138万4,000円を計上しています。需用費は広報ひのの発行や防災無線の維持に係る費用など、役務費は文書発送に係る費用など、委託料は防

災行政無線設備保守や行政情報発信システム運用保守、また例規集、法令集の運用に係る委託料など、使用料及び賃借料は広報用編集ソフト使用料など、負担金、補助及び交付金は防災行政無線の電波使用に対する負担金などを計上しています。

46ページにかけて、財産管理費は6,434万3,000円を計上しています。報酬、職員手当等、共済費は登記事務に係る会計年度任用職員の人件費、需用費、役務費、使用料及び賃借料は町公舎、公用車車庫、山村開発センター及び役場庁舎などの維持管理に係る経費です。委託料は、山村開発センタートイレ等の改修に係る工事管理委託料、エレベーターや空調設備などの各種点検や清掃委託料です。工事請負費は、山村開発センタートイレ等改修工事及び日翔会に町有地を貸し付けるため整地する費用を計上しています。

次の企画費からは企画政策課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 神崎企画政策課長。

○企画政策課長（神崎 猛君） 46ページ中段を御覧ください。48ページにかけて、企画費は4億6,244万2,000円を計上しています。内容ですが、町営タクシー、バスを併せた町営交通に係る経費、移住定住を促進するための経費、集落支援に係る経費、移動販売に係る経費、日野町未来づくり事業協同組合に係る経費、チャンネルひの番組制作等を行うための経費、学校跡地の運営に関する経費、奥日野たたらの里づくりの推進事業及び金持テラスひのの管理に要する経費などです。

報酬は男女共同参画推進委員会委員の報酬、集落支援員、しいたん広場サポーターなどの会計年度任用職員の報酬、給料は移住定住推進員、中山間地域振興監、金持テラスひのの管理運営専門員など会計年度任用職員の給料、職員の手当など及び共済費はこれら会計年度任用職員の人件費です。報償費は地域おこし協力隊員の報償金、ふるさと納税の記念品など、旅費は職員の移住定住相談会や日野町リノベーションL a bのの研修に係るもの及び会計年度任用職員の通勤費などです。需用費は町営交通の燃料費や修繕料、金持テラスひの及び学校跡地の光熱水費や修繕費などです。役務費はふるさと納税の返礼品に係る送料、ふるさと住民票に係るふるさと定期便の送料、学校跡地などの建物の保険料などを計上しています。委託料は買物福祉サービス支援事業委託、町営交通管理運行業務委託、金持テラスひのの施設警備、清掃などの委託、チャンネルひのの番組制作委託、学校跡地で行うイベント実施に係る委託、ふるさと納税業務委託、チャンネルひのの撮影機器材更新委託、たたらの里づくりARアプリ保守及びたたらの里づくりホームページ保守管理などです。使用料及び賃借料はお試し住宅借上料、ふるさと納税サイトに係る使用料、金持テラスひのの土地借上料です。工事請負費は電源立地地域対策交付金を活用し、ひのっこ保育所照明

のLED化工事を計上しています。備品購入費は集落支援事業及び学校跡地施設に係る備品購入費です。負担金、補助金及び交付金は負担金として西部広域行政管理組合負担金、日野高校双葉寮管理者・調理員配置負担金及び運営費負担金や各種団体への負担金などを計上しています。補助金として高齢者向けスマートフォン購入補助金、地域おこし協力隊に係る補助金、生きいき“ひの”ふれあい祭り実行委員会補助金、コミュニティー助成に係る補助金、集落支援に係る補助金、タクシー利用助成補助金、移住定住を促進するための住宅改修費、家財道具処分費、通勤費などへの補助金、買物安心確保事業補助金、宅配ボックス……。すみません。失礼しました。買物安心確保事業補助金はございません。宅配ボックス購入補助金、日野町未来づくり事業協同組合への補助金、令和のふいご祭開催補助金などを計上しています。公課費は、町営交通バス、タクシーの自動車重量税です。

情報処理費は1億3,801万7,000円を計上しています。需用費はプリンター、トナーなどの消耗品費、電柱移転に伴う光ケーブルの支障移転やパソコンの修繕費など、役務費は通信料及びネットワーク保険料、委託料は各種業務システム電算処理委託、セキュリティー保守委託、ガバメントクラウド運用管理補助委託、ネットワーク強靱化機器更新委託、公共施設ネットワーク施設保守業務委託など、使用料及び賃借料は各種システム機器の借上料、ソフト及びシステム使用料、ガバメントクラウド使用料、電柱など使用料など、備品購入費は職員の業務用パソコン更新に係る費用、負担金、補助及び交付金は鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金や中間サーバー利用負担金などです。

49ページにかけて、交通安全対策費は77万2,000円を計上しています。交通安全指導員の報償費やその活動に要する需用費、役務費、負担金を計上しています。

財政調整基金費は8,926万9,000円を計上しとります。財政調整基金積立金593万8,000円、愛と元気の日野町ふるさと基金積立金3,069万6,000円、森林整備基金積立金4,509万1,000円などを計上しています。

諸費は32万9,000円を計上しております。町表彰、金婚祝い事業に係る記念品代や鳥取県犯罪被害者緊急支援基金への拠出金、防犯協議会への負担金でございませぬ。

50ページにかけて、防災諸費は2,774万3,000円を計上しております。報酬、職員手当など、共済費は危機管理監に係る人件費など、需用費は備蓄用物資やAEDのバッテリーやパッドなどの消耗品費、役務費はドローン操作研修受講料や保険料など、委託料は受援計画策定に係る委託料やひの防災福祉コミュニティセンター事業委託料、J-ALERT自動起動機器更新操作卓改修委託料など、使用料及び賃借料はゼンリン住宅地図システム使用料など、備品購入

費は金持テラスひのにAEDを購入する費用、負担金、補助及び交付金は、負担金として県防災行政無線に係る負担金や鳥取県被災者住宅再建支援基金への拠出金、補助金として消防防災環境整備総合支援補助金、LED防犯灯設置補助金、除雪機械購入補助金、感震ブレーカー設置補助金などです。

次の徴税费からは、住民課長が説明いたします。以上です。

○議長（中原 信男君） 荒木住民課長。

○住民課長兼会計管理者（荒木 憲男君） 50ページ下段から51ページにかけて、徴税费、税務総務費は4,644万8,000円を計上しております。報酬、給料、職員手当等、共済費は会計年度任用職員及び税務関係職員に係る人件費です。報償費は記念品費、需用費は追録代金などの消耗品費、封筒などの印刷製本費、負担金、補助及び交付金は軽自動車税申告書取扱負担金などです。

52ページにかけて、賦課徴税费は538万円を計上しております。需用費は公用車の燃料代、役務費は口座振替及びコンビニ収納手数料、公用車任意保険料など、委託費は地方税共通納税システム連携に係る委託料、コンビニ収納システム委託料などです。使用料及び賃借料は地方税電子申告システム利用料、eLTAx連携システム利用料など、備品購入費は課税事務に係るスキナー代、負担金、補助及び交付金は地方税共同機構負担金などです。補償、補填及び賠償金は固定資産税過年度補填金、償還金、利子及び割引料は法人税などの還付金です。

53ページにかけて、戸籍住民基本台帳費は1,736万9,000円を計上しております。給料、職員手当等、共済費は戸籍・住民関係職員に係る人件費、需用費は証明書用紙などの消耗品費、公用車の燃料費、役務費はマイナンバーカード及び戸籍に係る郵券代、証明手数料に係る小為替購入手数料、委託料はコンビニ交付システム委託料などです。使用料及び賃借料はマイナンバーカード事務用端末リース料です。負担金、補助及び交付金はコンビニ交付システム運営負担金です。

選挙費、選挙管理委員会費は9万4,000円を計上しております。選挙管理委員会の委員報酬と消耗品です。

選挙啓発費は1万8,000円を計上しております。明るい選挙推進協議会委員報償金と連合会負担金です。

54ページ、知事選挙は331万4,000円を計上しています。来年春に執行される知事選挙に係る選挙管理委員会委員や投開票管理者等への報酬、職員手当等は選挙事務に係る職員の時間外勤務手当、需用費は消耗品など、役務費は投票所入場券発送に係る郵券代など、委託料はポ

スター掲示場設置、選挙システム利用に係る委託料、使用料及び賃借料はポスター掲示場の借上料です。

県議会議員選挙は114万2,000円を計上しています。来年春に執行される県議会議員選挙に係る選挙管理委員会委員や投開票管理者等への報酬、職員手当は選挙事務に係る職員の時間外勤務手当、需用費は消耗品費、委託料はポスター掲示場設置に係る委託料、使用料及び賃借料はポスター掲示場の借上料です。

55ページにかけて、参議院議員選挙及び町長選挙は廃目整理です。

統計調査費、統計調査総務費は45万3,000円を計上しています。報酬は統計調査員の報酬、職員手当等は職員の時間外勤務手当、その他各種統計調査の実施に伴う需用費、役務費を計上しています。

監査委員費は91万5,000円を計上しています。監査委員2名分の報酬、旅費、需用費及び負担金です。

次の民生費からは、健康福祉課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 引き続き、55ページ下段から57ページにかけて、民生費、社会福祉費、社会福祉総務費は3億3,577万5,000円を計上しています。報酬、給料、職員手当等、共済費及び旅費は福祉関係職員に係る人件費です。報償費は地域福祉計画策定委員などに対する報償金、需用費は生活困窮者自立支援事業など諸事業に係る消耗品費、燃料費、印刷製本費です。役務費は諸事業に係る郵送料の通信運搬費、障害者支援事業における審査支払手数料、地域でつくりみんなで支える送迎事業で使用する自動車に係る保険料です。委託料は電算処理委託料のほか、介護予防プラン作成、障害者支援事業、地域包括ケアシステム構築事業、家計改善支援事業、地域でつくりみんなで支える送迎事業などの委託料、使用料及び賃借料は障害福祉業務総合支援ソフトの使用料、地域福祉推進員が使用する活動車に係る借上料です。負担金、補助及び交付金は各種事業、団体への負担金、そして社会福祉協議会補助金、福祉人材確保型奨学金返還支援補助金、民生児童委員協議会補助金などです。扶助費は障害者支援に関する生活扶助、医療扶助、住宅扶助のほか、特別障害者手当や障害福祉サービス費等、繰出金は国民健康保険特別会計、介護保険特別会計への繰出金です。

58ページにかけて、老人福祉費は1億1,014万5,000円を計上しています。報償費は老人ホーム措置入所判定委員会の委員報償金及び敬老事業の記念品代などです。需用費は医療と介護の一体的実施事業で実施するフレイル予防の際に使用する消耗品費、公用車燃料費、生活

習慣病予防レシピカードの印刷製本費など、役務費はフレイルチェックの結果通知に係る郵券料など、委託料はフレイル運用管理システム及びLINEを活用した健診予約、フレイルチェックに係る委託料、使用料及び賃借料は老人保健施設おしどり荘等の用地に係る土地借上料、負担金、補助及び交付金は後期高齢者医療広域連合負担金のほか、小規模多機能ホームきんもくせい利子補助金、老人クラブ活動補助金、災害時の支え愛マップ事業補助金、高齢者補聴器購入補助金、アルツハイマー病治療薬補助金、百歳体操に係る奨励交付金などです。扶助費は養護老人ホームの措置入所に係る扶助費、在宅介護家族者支援金等、繰出金は後期高齢者医療保険特別会計への繰出金です。

特別医療費助成事業費は1,944万2,000円を計上しています。需用費は受給者証の用紙代、役務費は国保連合会等への審査支払手数料、扶助費は障害のある方や小児、独り親家庭などへの医療費助成です。

60ページにかけて、社会福祉施設費は1,153万7,000円を計上しています。報酬は隣保館運営審議会委員報酬、給料、職員手当等及び共済費は会計年度任用職員に係る人件費、報償費は地域交流啓発促進事業等に係る講師謝礼等、旅費は県外で行われる研修会等の参加旅費、需用費は下榎交流センター、老人憩の家公用車の維持管理に係る消耗品費、燃料費等、役務費は建物や車両の保険料、委託料は設備の点検委託料、使用料及び賃借料は公用車の借上料など、備品購入費は下榎交流センターのオープンレンジの購入費用、負担金、補助及び交付金のうち負担金は県隣保館連絡協議会ほか関係団体への負担金、補助金は研修会などの参加旅費補助金です。

地域改善対策費20万5,000円は、使用料及び賃借料として公用車の軽自動車リース料です。

国民年金事務費は66万2,000円を計上しています。需用費は事務用消耗品費、委託料は国民年金システム改修費です。

62ページにかけて、児童福祉費、児童福祉総務費は1億2,655万1,000円を計上しています。報酬は歯科健康診断及び会計年度任用職員に係る報酬、給料、職員手当等、共済費及び旅費は保育所に係る一般職員及び会計年度任用職員の人件費、報償費は研修会講師謝礼等の報償金です。需用費は保育所等運営に係る消耗品費、修繕料など、役務費は電話料、各種手数料及び保険料、委託料は病児病後児保育業務委託料、保育所調理等業務委託料など、使用料及び賃借料はシステム使用料とベビーセンスの借上料、備品購入費は保育所児童図書、負担金、補助金及び交付金は児童の災害共済負担金、家庭子育て支援交付金など、扶助費は出生祝い金、すくすく子育て支援金及び小中学生等応援支度金です。

児童保護費は1,092万9,000円を計上しております。需用費は教材費に係る消耗品費、施設の維持管理に係る光熱水費、給食の賄材料費などです。役務費はピアノの調律と遊具の点検手数料です。

児童措置費3,054万円は、扶助費として児童手当を計上しています。

母子福祉費は830万5,000円を計上しております。委託料は児童扶養手当システムの電算処理委託料、負担金、補助及び交付金は養育費に係る公正証書作成等に係る補助金、扶助費は児童扶養手当の支給、助産施設・母子生活支援施設入所措置費、母子家庭自立支援給付金です。

63ページ、生活保護費、生活保護総務費は627万2,000円を計上しています。報酬は嘱託医及び会計年度任用職員の報酬、旅費は研修旅費、嘱託医及び会計年度任用職員の費用弁償、需用費は福祉事務所運営のための消耗品費等の費用、役務費は預金調査や診療報酬審査支払いの手数料及び公用車の任意保険料など、委託料は生活保護システムに係る電算処理委託料及び嘱託医の派遣委託料、使用料及び賃借料は医療扶助オンライン資格確認接続に係るVPNアダプターの使用料、負担金、補助及び交付金は就労支援員共同設置などの負担金、扶助費は被保護者に夏季に支給する見舞金、貸付金は生活保護つなぎ資金です。

生活保護扶助費4,408万2,000円は、扶助費として生活扶助、住宅扶助、医療扶助などを計上しています。

64ページ、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費は5億4,548万3,000円を計上しています。給料、職員手当等、共済費は保健衛生に係る職員の人件費です。旅費及び需用費は保健師の研修に係る費用です。委託料は日野郡3町で実施する小児科医育成・確保事業に係る委託料、負担金、補助及び交付金は日野病院組合への構成町負担金、日野病院建設時の借入金利子補助金、地域医療の人材確保のための補助金、透析患者通院費助成事業補助金、井戸新規設置に対する補助金及び井戸水等の水質検査実施に対する補助金です。繰出金は簡易水道事業会計への繰出金です。

予防費は2,392万2,000円を計上しています。報償費は予防接種健康被害調査委員会委員報償金、乳幼児健診などに係る医師等への謝礼、需用費及び役務費は予防接種、健診に係る諸費用、委託料は電算処理委託料のほか、妊婦・乳幼児健診委託料、予防接種医療機関委託料などです。使用料及び賃借料は医師送迎に係るタクシー借上料、備品購入費は身長測定器購入に係る費用、負担金、補助及び交付金は不妊治療費の一部助成、インフルエンザ、風疹、帯状疱疹などの予防接種負担金、扶助費は未熟児養育医療に係る医療扶助です。

66ページにかけて、保健事業費は1,477万9,000円を計上しています。報償費はが

ん検診や健康教室などに係る助産師、歯科衛生士等への謝礼など、需用費は諸事業に係る消耗品費、印刷製本費、公用車に係る燃料費、修繕料です。役務費は事業に必要な郵券代、クリーニング代など、委託料は健康管理システム電算処理委託料及びがん検診、人間ドック等について、保健事業団や医療機関への委託料です。負担金、補助及び交付金は鳥取県栄養士会等に係る会費等です。

66ページ、環境衛生費は3,080万円を計上しています。負担金、補助及び交付金の負担金は浄化槽台帳システム負担金、し尿処理分の3町衛生施設組合負担金、浄化槽関係団体負担金、補助金は合併処理浄化槽設置補助金2基分を計上しています。

清掃費、塵芥処理費は7,701万6,000円を計上しています。報償費はごみ袋等の取扱報償金、需用費は共通ごみ袋等の作成費及び収集カレンダーの印刷製本費など、委託料はごみの収集運搬及び処理費用、使用料及び賃借料はごみ分別アプリ利用料、負担金、補助及び交付金はごみ処理分の3町衛生施設組合への負担金及び生ごみ処理機購入費補助金です。

次の農林水産業費からは、産業振興課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 引き続き、66ページ下段を御覧ください。67ページにかけて、農林水産業費、農業費、農業委員会費は454万2,000円を計上しています。報酬は農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員に係るもの、報償費は地域計画策定に係る集落連絡員への報償金及び農業委員会視察に係る視察先への謝礼、旅費は全国農業委員会会長大会、中国四国ブロック女性農業委員研修大会、女性の農業委員会活動推進シンポジウムに係るもの、需用費はコピー用紙等の消耗品、役務費はタブレット端末の通信料など、使用料及び賃借料は農業委員会視察に係るバス借上料、負担金、補助及び交付金は県農業会議等への負担金です。

68ページにかけて、農業総務費は7,993万3,000円を計上しています。報酬、給料、職員手当等、共済費及び旅費は工事業務委託等の技術専門指導、農業政策の専門指導を行う会計年度任用職員及び農業関係職員の人件費です。需用費は公用車の燃料費及び修繕料、役務費は公用車の任意保険料です。使用料及び賃借料は農地管理システムの使用料、負担金、補助及び交付金は農業関係団体への負担金、繰出金は下水道事業会計への繰出金です。

69ページにかけて、農業振興費は1億2,584万1,000円を計上しています。報酬は農地中間管理事業、町農業再生協議会の会計年度任用職員の人件費。給料は日野郡鳥獣被害対策協議会の会計年度任用職員の人件費。職員手当等、共済費はこれらの職員に係るもの。報償費は特産物講習会講師謝金のほか、町農林振興公社事務局職員、新規就農として支援する農業研修生、

金持テラスひのの特産品販売スタッフである地域おこし協力隊員の報償金及び鳥獣被害対策に係るイノシシや鹿などの捕獲に対する奨励金です。旅費は町農業再生協議会会計年度任用職員等に係る通勤手当。需用費は鳥獣被害総合対策事業、中山間地域等直接支払い、環境保全型農業直接支払対策事業、農地中間管理事業、多面的機能支払い等に係る消耗品費、公用車の燃料費など、役務費は中山間地域等直接支払事業等に係る郵券代や農産物加工施設の建物火災保険料、畜産堆肥の成分分析検査料など、委託料はイノシシなどの有害鳥獣駆除等及び金持テラスひの特産品ネットショップ用サーバー保守管理の委託費、原材料費はイノシシ等侵入防止のためのワイヤメッシュの施設営繕材料費を計上しています。負担金、補助及び交付金の負担金は日野郡鳥獣被害対策協議会への負担金など、補助金は町農林振興公社への運営費補助に加え、公社事務局職員、新規就農として支援する農業研修生及び金持テラスひの特産品販売スタッフである地域おこし協力隊員への活動費補助、意欲ある米作り農家や野菜作り農家等への種苗費助成のほか、鈴原糯やソバ種子、海藻肥料普及、畜産堆肥利用への補助に係る補助金等です。交付金は中山間地域等直接支払い、環境保全型農業直接支払い、多面的機能支払交付金などです。

畜産業費は118万1,000円を計上しています。報償費は畜産共進會出品等に係る奨励金、負担金、補助及び交付金は畜産振興機構への負担金、補助金は畜産農家への牛舎等改修費や和牛増頭補助です。

70ページにかけて、農地費は8,722万5,000円を計上しています。報酬、職員手当等、共済費は地籍調査事業に係る会計年度任用職員の人件費、報償費は地籍調査地区委員等の手当、旅費は地籍調査事業に係る職員の通勤手当、需用費は地籍調査事業に係るくい等の消耗品費、燃料費、印刷製本費と農道の修繕料、役務費は地籍調査に係る電話料金等、委託料は地籍調査事業の調査測量委託料や農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る本郷水路改修測量設計委託料、使用料及び賃借料は地籍調査に伴う調査拠点施設使用料、軽トラックのリース料、工事請負費は漆原地区農業改修工事及び本郷水路改修工事、原材料費は農道修繕に必要な材料費、備品購入費は地籍調査事業用の刈り払い機2台の購入費用、負担金、補助及び交付金は各種団体への負担金と、しっかり守る農林基盤交付金事業の下榎地区、榎市地区の水路補修等補助金、補償、補填及び賠償金は地籍調査事業に伴う物件移転補償金です。

71ページ、農林業地域改善対策事業費は3万2,000円を計上しています。役務費、委託料は下榎共同作業所、黒坂地区共同作業所の建物火災保険料や消防設備等法定点検委託料です。

農村地域農業構造改善事業費は、町運動広場のトイレと休憩所の建物火災保険料として役務費を1万1,000円計上しています。

山村振興費は1,549万8,000円を計上しています。日野町交流センターリバーサイドひのに係る運営管理経費で、需用費は一般修繕料、役務費は建物火災保険料、委託料は指定管理委託料、使用料及び賃借料は布団リース料を計上しています。

林業費、林業総務費は9万8,000円を計上しています。報償費は野鳥巣箱コンクールに係る入賞者記念品代、需用費は林業に係る書籍購入費、負担金、補助及び交付金は治山林道協会負担金及び県緑化推進委員会負担金です。

72ページにかけて、林業振興費は5,086万2,000円を計上しています。需用費は町管理林道等の修繕費、委託料は金持朝刈及び中菅の町有林伐採、搬出のほか、森林経営管理制度に係る意向調査や集積計画作成に係る委託料です。使用料及び賃借料は森林クラウドシステム使用料、負担金、補助及び交付金は負担金が林業労働者福祉向上推進事業負担金、補助金はスマート林業推進に係る補助、間伐促進のための持出し支援補助及び造林事業に伴う間伐、上乘せ補助など、交付金は森林経営計画の作成促進、林業の担い手確保のための給付金です。

林業総合センター管理費は2万9,000円を計上しています。役務費は林業総合センターの火災保険料です。

林道開設費は、負担金、補助及び交付金に広域基幹林道宝仏山線及び金持秋縄線の開設工事に係る県への負担金として1,050万円を計上しています。

商工費、商工費、商工総務費は822万9,000円を計上しています。需用費は消費者行政に係る啓発グッズの作成費です。委託料は消費生活相談の業務委託料、負担金、補助及び交付金は町商工会への補助金のほか、起業、創業や商品の魅力アップに取り組む事業者への補助金などです。

74ページにかけて、観光費は1,579万1,000円を計上しています。報酬、給料、職員手当等、共済費及び旅費は会計年度任用職員である観光担当職員及びオシドリ観察小屋支援員に係る人件費、報償費は宝仏山の維持管理のほか、星空観望会、自然共生サイト生物モニタリングに係る講師謝金などです。需用費は観光パンフレットのほか、滝山公園や鶴の池公園などの維持管理に要する経費、「WEST EXPRESS 銀河」の乗車記念缶バッジ作成や歓迎用横断幕に要する経費などを計上しています。役務費は金持観光物産館、オシドリ観察小屋などの火災保険料や鶴の池管理棟浄化槽法定点検手数料など、委託料は滝山公園管理委託料、滝山公園及び鶴の池公園の草刈り業務、オシドリ観察小屋ガイド委託料、オシドリ観察小屋目隠し板設置、撤去などです。使用料及び賃借料はチラシ、パンフレット等作成用パソコンソフト使用料、公用車リース料などです。負担金、補助及び交付金は大山山麓・日野川流域観光推進協議会のほか、県

観光連盟や日野郡広域交流促進協議会、山陰観光連盟日野路満喫サイクリングフェスティバル開催に係る負担金などです。

次の土木費からは、建設水道課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 74ページの中段を御覧ください。75ページにかけて、土木費、土木管理費、土木総務費は9,985万7,000円を計上しています。給料、職員手当等、共済費は土木関係職員に係る人件費です。需用費は舟場コミュニティセンターなど施設管理に伴う消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、役務費は浄化槽法定点検手数料、建物の保険料、委託料は浄化槽保守点検及び施設管理の委託料、漆原地区の斜面崩壊復旧工事の設計委託料、住宅等の耐震診断委託料です。使用料及び賃借料は鳥取県と共同で行っている入札参加資格の登録システムの使用料、工事請負費は漆原地区の斜面崩壊復旧工事費、負担金、補助及び交付金は根雨地区急傾斜地崩落対策事業負担金及び土木関係団体への負担金などです。繰出金は下水道事業会計への繰出金です。

道路橋梁費、道路橋梁総務費は248万3,000円を計上しています。報償費は自治会での町道草刈りボランティアに対する謝礼、需用費は公用車の消耗品費と燃料費、光熱水費は道路照明施設の電気料、修繕料は公用車の一般修繕料、役務費は公用車の保険料、委託料は土木設計積算システムに係る費用で、公課費は公用車の車検に伴う重量税です。

76ページ、77ページにかけて、道路維持費は1億2,547万7,000円を計上しています。報酬、給料、職員手当等、共済費、旅費は町道及び県道の維持管理等を行うための会計年度任用職員の人件費、需用費は道路維持管理と除雪車両に伴う消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料を計上しています。役務費は手数料が除雪機の稼働前点検費用など、保険料は除雪車両などの保険料、委託料は除雪委託料、使用料及び賃借料は道路作業及び除雪車両の借上料です。工事請負費は町道及び県道維持管理工事費です。原材料費は町道補修用資材費、備品購入費はハンドガイド除雪機2台の購入費用、負担金、補助及び交付金は除雪機械運転手育成支援補助金、公課費は除雪車両などの車検に伴う重量税です。

橋梁維持費は1億3,002万円を計上しています。委託料は黒坂中央橋など14橋の点検調査委託料、近江橋と鶴見、黒谷、茗荷谷トンネルの修繕調査設計委託料、工事請負費はおしどり橋、天狗橋の補修工事費です。

住宅費、住宅管理費は168万2,000円を計上しています。町営住宅などの維持管理に要する費用で、需用費は管理に係る消耗品費、浄化槽及び外灯の電気料、修繕料は管理住宅の修繕

費用、役務費は口座振替等の取扱手数料及び浄化槽法定検査費用、管理住宅の建物損害保険料、委託料は浄化槽及び消防用設備の保守点検料。

住宅建設費は廃目整理でございます。

78ページ、消防費、消防費、非常備消防費は1,415万3,000円を計上しています。報酬は消防員及び消防団の報酬、旅費は消防団員への費用弁償、需用費は消防車両と施設維持のための消耗品費、燃料費、食料費、光熱水費、修繕料を計上しています。役務費は消防車両、施設の保険料及び移動系無線点検手数料など、使用料及び賃借料は消防団向け出動指令、勤怠管理アプリ利用料など、負担金、補助及び交付金は町村総合事務組合や消防協会など各種団体への負担金など、公課費は消防車等自動車重量税です。

教育費からは、教育課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 三好教育課長。

○教育課長（三好 達也君） それでは、78ページ下段を御覧ください。教育費、教育総務費、教育委員会費は132万3,000円を計上しています。報酬は教育委員報酬です。負担金、補助及び交付金は鳥取県市町村教育委員会研究協議会などの負担金です。

80ページにかけて、事務局費は8,122万9,000円を計上しています。報酬、給料、職員手当等、共済費は会計年度任用職員、教育長及び教育関係職員の人件費です。報償費は部活動地域移行検討委員会委員研修会講師、公設英語教室講師等の謝金等です。旅費は教育長の研修会に係るもの、指導主事の研修旅費などです。需用費は消耗品費や公用車の維持管理に係る費用などです。役務費は公用車保険料など、委託料は外国語指導助手委託料や校内通信ネットワーク端末管理保守委託料などです。使用料及び賃借料は通学送迎車借上料、負担金、補助及び交付金は就学支援協議会等への負担金、公課費は公用車の自動車重量税です。

82ページにかけて、義務教育学校費、学校管理費は7,810万6,000円を日野学園の維持管理に係る経費として計上しています。報酬は学校医、歯科医及び薬剤師の報酬及び会計年度任用職員の報酬、職員手当等、共済費は会計年度任用職員の人件費です。旅費は会計年度任用職員と学校歯科医の費用弁償、需用費は事務施設維持に係る消耗品費、光熱水費等です。役務費は電話料、教職員、児童の健診等の手数料、学校の火災保険料等です。委託料は設備などの点検委託料、管理委託料、警備委託料、学校医委託料、ICT支援員業務委託料、プールろ過装置等改修工事管理委託料等、使用料及び賃借料は電話機やバスの借上料等、工事請負費はプールろ過装置等改修工事費、原材料費は施設の補修材料の購入費、備品購入費は児童用図書及びカラープリンターなどの学校用備品購入費用、負担金、補助金及び交付金は児童災害共済負担金、日野郡

中学校会負担金等です。

８３ページにかけて、教育振興費は９２５万３，０００円を計上しています。報償費は学校運営協議会委員謝金、講師及び外部指導者などの謝礼、記念品としての入学児童ナップランド費用、卒業記念品等です。需用費は学習指導に係る消耗品費、ＩＣＴ機器や教材備品の修繕料です。役務費は傷害保険料等、委託料はパソコン保守サービス委託料、使用料及び賃借料は学習サービス、英語学習アプリの利用料などです。備品購入費は音楽教材用クラシックギター等の教材用備品の購入費、負担金、補助及び交付金は児童生徒の通学費補助金、修学旅行バス代補助金、体育大会等選手派遣費補助金など、扶助費は特別支援教育就学奨励費、準要保護児童就学援助費です。

８４ページにかけて、社会教育費、社会教育総務費は６，２４５万５，０００円を計上しています。報酬は社会教育委員に係る委員報酬、給料、職員手当等、共済費は社会教育関係職員及び会計年度任用職員の人件費です。報償費は日野高校魅力向上、学校・家庭・地域連携等各種事業に係る報償金、謝礼、記念品等です。旅費は県外募集等の旅費です。需用費は各種事業に係る消耗品費、燃料費及び印刷製本費です。役務費は通信料や保険料などです。委託料は菅福食文化伝承館の消防設備等点検委託料、使用料及び賃借料は軽自動車リース料など、負担金、補助及び交付金はふるさと教育推進等に係る負担金及び高校生通学費助成、高校生等奨学金等に係る補助金です。

８６ページにかけて、公民館費は１，９０１万９，０００円を計上しています。報酬は公民館運営審議会委員報酬、給料、職員手当等、共済費は会計年度任用職員の人件費です。報償費は講師謝礼など、需用費は公民館運営及び事業実施に係る消耗品費、光熱水費等、役務費は火災保険等、委託料は点検委託、時間外使用時の管理委託、清掃委託等の費用です。使用料及び賃借料は公民館の土地借上料等、負担金、補助及び交付金は鳥取県公民館連合会への負担金です。

８７ページにかけて、文化財保護費は１，５６３万円を計上しています。報酬は文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画推進員及び発掘調査事業に係る会計年度任用職員の報酬、職員手当等、共済費は会計年度任用職員の人件費です。報償費は文化財保存活用地域計画協議会委員等の報償金、旅費は発掘調査事業に係る指導員及び会計年度任用職員の費用弁償、需用費は発掘調査事業の消耗品費、歴史民俗資料館の光熱水費など、役務費は歴史民俗資料館の火災保険料等、委託料は消防用設備の点検委託料、資料館の管理委託料、発掘調査に係る遺物年代測定分析調査委託料、旧山陰合同銀行根雨支店改修に伴う設計委託料などです。使用料及び賃借料は資料館駐車場用地借上料、負担金、補助及び交付金は近藤家住宅火災報知機点検費用補助金等です。

８８ページにかけて、文化センター費は１，７８３万９，０００円を計上しています。報酬は

文化センター運営委員及び代替事務員の報酬、給料、職員手当等、共済費は会計年度任用職員の人件費です。報償費は吹奏楽等ワークショップ等の謝礼、需用費は文化センター運営、事業実施に係る消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料などです。役務費は火災保険料等、委託料は音響・照明設備、エレベーター設備の点検委託料、独自事業の公演委託料など、使用料及び賃借料はコピー機の借上料など、負担金、補助及び交付金はアートスタート事業に係る補助金です。

89ページにかけて、図書館費は1,845万9,000円を計上しています。報酬、給料、職員手当等、共済費及び旅費は会計年度任用職員の人件費です。報償費は読書推進フォーラム講師謝礼及び読む読むキャンペーンなどの記念品費、需用費は新聞、雑誌等の消耗品費、公用車に係る燃料費など、役務費は公用車の保険料、委託料は図書館システムに係る保守点検委託料、使用料及び賃借料は図書館システムに係る借上料、備品購入費は図書の購入費、負担金、補助及び交付金は全国図書館協会等の負担金、公課費は公用車の重量税です。

90ページ、保健体育費、学校給食費は3,421万2,000円を計上しています。需用費は消耗品費、光熱水費及び調理機器に係る修繕料等、役務費は衛生管理に係る手数料等、委託料は点検委託料及び調理業務等の委託料、使用料及び賃借料は複合機の借上料等、負担金、補助及び交付金は学校給食費負担金、公課費は公用車の重量税です。

91ページにかけて、体育総務費は485万2,000円を計上しています。報償費はスポーツ推進委員の報償金、各スポーツ教室やソフトテニス講習会の講師等の謝礼、町駅伝及びニュースポーツ大会の参加記念品、需用費は各種大会、教室に係る消耗品費、各体育施設の光熱水費、修繕料等です。役務費はスポーツ少年団登録に係る手数料及びスポーツ安全保険、建物共済等保険料、委託料は菅福社会体育館の浄化槽管理清掃委託料等、備品購入費はニュースポーツ用具の購入費、負担金、補助及び交付金は日野郡スポーツ協会負担金、鵜の池マラソン大会実行委員会補助金、町スポーツ協会補助金、社会体育関係大会等派遣費補助金です。

92ページにかけて、同和教育費、社会同和教育費は526万7,000円を計上しています。報酬は人権センター審議会委員報酬、給料、職員手当等及び共済費は会計年度任用職員の人件費です。需用費は人権啓発講演会に係る印刷製本費などです。委託料は人権啓発講演会の講師派遣委託、負担金、補助及び交付金は鳥取県人権文化センター等への負担金、町人権同和教育推進協議会補助金です。

公債費、元金は4億5,222万8,000円を計上しています。当該年度の元金償還金です。利子は2,442万7,000円を計上しています。町債償還金利子と一時借入金利子です。予備費は1,000万円を計上しております。

以上が令和8年度一般会計予算の提案説明でございます。

○議長（中原 信男君） 皆さん、少しお諮りしますが、休憩しますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） じゃ、10分間だけここで休憩をします。再開は55分。よろしくお願いいたします。休憩します。

午後2時44分休憩

午後2時54分再開

○議長（中原 信男君） それでは、再開をいたします。

日程第15、議案第12号、令和8年度日野町国民健康保険特別会計予算について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第12号、令和8年度日野町国民健康保険特別会計予算について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。本年度の予算総額は3億4,873万8,000円としたところです。前年度当初予算と比較いたしますと、額にして5,969万1,000円、率にして14.6%の減額です。これは保険給付費の減額が見込まれるためです。

また、一時借入金の限度額を3,000万円と定めるとともに、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算において流用することができる場合を保険給付費の各項の間の流用と定めております。

続いて、2ページから3ページの第1表、歳入歳出予算については、御覧をいただきたいと思います。

歳出としましては、過去の実績、直近の医療動向を勘案し、保険給付費2億7,184万2,000円、国民健康保険事業費納付金6,112万7,000円、保健事業費632万4,000円などを計上いたしております。

その財源としましては、国民健康保険税3,442万6,000円、県支出金2億7,915万4,000円、繰入金3,459万9,000円などを充てるものであります。

詳細につきましては健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。申し上げます。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第12号、令和8年度日野町国民健康保険特別会計予算について御説明いたします。

予算に関する説明書は、5ページが歳入歳出予算事項別明細書、6ページが給与費明細書ですので、御覧いただきたいと思います。

7ページ、歳入です。国民健康保険税、一般被保険者国民健康保険税は、被保険者数を462人と見込み、3,442万6,000円を計上しております。節別の金額は御覧いただきたいと思います。

使用料及び手数料、督促手数料は1,000円の計上です。県支出金、保険給付費等交付金は2億7,915万4,000円の計上。

8ページ、財産収入、財産運用収入、利子及び配当金は、財政調整基金利子として55万8,000円を計上しております。

繰入金、一般会計繰入金は2,072万7,000円の計上、保険基盤安定繰入金と財政安定化支援事業繰入金、事務費繰入金です。

基金繰入金は、財政調整基金繰入金として1,387万2,000円の計上です。

9ページ、歳出です。総務費、一般管理費は782万円の計上です。需用費は広報用品や事務用品の消耗品費、封筒等の印刷代、役務費は資格確認書等の郵送代や電算共同処理手数料など、委託料は業務システム保守及び子ども・子育て支援金の創設に係るシステム改修等の電算処理委託料、資格確認業務委託料などです。

連合会負担金は56万3,000円の計上です。

運営協議会費は5万4,000円の計上です。これは運営協議会の委員報酬です。

保険給付費、一般被保険者療養給付費は2億2,708万1,000円の計上です。前年度に対し5,632万9,000円の減額です。

一般被保険者療養費は85万7,000円、審査支払手数料は58万円を計上しております。

10ページ、保険給付費、一般被保険者高額療養費は4,202万2,000円、一般被保険者高額介護合算療養費は10万円の計上です。

移送費は、一般被保険者移送費を1,000円計上しています。

出産育児諸費、出産育児一時金は、2件分として100万円の計上、支払手数料は1,000円、国保連合会への支払手数料です。

11ページ、葬祭諸費、葬祭費は20万円の計上です。1件当たり2万円を喪主に支給するものです。

国民健康保険事業費納付金は、医療給付費分、一般被保険者医療給付費分が4, 129万7, 000円の計上、後期高齢者支援金等分、一般被保険者後期高齢者支援金等分が1, 488万7, 000円の計上、介護納付金分、一般被保険者介護納付金分として348万2, 000円の計上。

12ページにかけて、今年度新設した子ども・子育て支援納付金分として146万1, 000円を計上しております。

保健事業費、特定健康診査等事業費は512万3, 000円の計上です。これは特定健康診査を実施する費用です。報償費は外部保健師への謝礼、需用費及び役務費は事務に要する消耗品費及び郵券料など、委託料は健診実施委託料及び特定健診データ分析、受診勧奨業務委託料、交付金は特定健診受診者に交付する商工会商品券発行に係るものです。

保健事業費、保健衛生普及費は120万1, 000円の計上です。役務費は医療費通知等の郵券代、通知作成手数料、委託料は人間ドック、脳ドックの検診委託料等です。

13ページ、基金積立金、財政調整基金積立金は、国民健康保険財政調整基金の利息として55万8, 000円の計上です。

公債費、利子は、一時借入金利子として15万円の計上です。

諸支出金、一般被保険者保険税還付金は30万円の計上です。これは資格喪失による過年度還付金です。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第16、議案第13号、令和8年度日野町介護保険特別会計予算について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第13号、令和8年度日野町介護保険特別会計予算について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。予算総額は5億9, 653万5, 000円としたところであります。前年度と比較しますと1, 036万8, 000円、率にして1.8%の増額です。これは第9期介護保険事業計画により、介護給付費をほぼ横ばいで見込んでいます。

また、一時借入金の限度額を3, 000万円と定めるとともに、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算において流用することができる場合を保険給付費の各項の間の流用と定めております。

次に、2ページから3ページの第1表、歳入歳出予算については、御覧をいただきたいと思います。

歳出の主なものといたしまして、保険給付費5億4,820万1,000円、地域支援事業費3,980万円などを計上しています。

その財源といたしまして、保険料8,730万5,000円、国庫支出金1億6,443万4,000円、支払基金交付金1億5,154万1,000円ほか、県支出金、繰入金などをもって充てるものであります。

詳細につきましては健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第13号、令和8年度日野町介護保険特別会計予算について御説明いたします。

予算に関する説明書は、5ページが歳入歳出予算事項別明細書、6ページから8ページまでが給与費明細書ですので、御覧いただきたいと思えます。

9ページ、歳入です。保険料、第1号被保険者保険料は8,730万5,000円の計上です。現年度分特別徴収保険料を1,233人、8,293万6,000円、現年度分普通徴収保険料を54人、436万9,000円と見込んでおります。

使用料及び手数料、督促手数料は1,000円の計上です。

国庫支出金、介護給付費負担金は9,565万4,000円の計上。

国庫補助金、調整交付金は5,005万2,000円、地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）は1,027万7,000円、同じく介護予防・日常生活支援総合事業は380万5,000円。

10ページにかけて、介護保険保険者努力支援交付金は197万6,000円の計上、保険者機能強化推進交付金は148万8,000円の計上、介護保険事業補助金は制度改正によるシステム改修に係るものとして118万2,000円の計上です。

支払基金交付金、介護給付費交付金は1億4,801万4,000円、地域支援事業支援交付金は352万7,000円の計上です。

県支出金、介護給付費負担金は8,251万円の計上。

県補助金、地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）は513万9,000円、同じく介護予防・日常生活支援総合事業は163万3,000円の計上です。

11ページ、ICT活用による見守り支援事業補助金は1万5,000円の計上。

財産収入、利子及び配当金は、介護給付費準備基金利子50万円の計上です。

繰入金、一般会計繰入金は、介護給付費繰入金が6,852万5,000円、地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）は513万9,000円、同じく介護予防・日常生活支援総合事業は163万3,000円、その他一般会計繰入金は事務費繰入金として675万1,000円、低所得者保険料軽減負担金繰入金は379万6,000円の計上です。

12ページ、繰入金、介護給付費準備基金繰入金は1,758万7,000円の計上。

諸収入、雑入は、雇用保険自己負担金2万6,000円の計上です。

13ページ、歳出です。総務費、一般管理費は418万9,000円の計上です。内容は、事務に必要な消耗品費、印刷製本費、手数料、業務システムの電算処理委託料、制度改正に係るシステム改修委託料、介護原因疾患情報データ入力委託料、使用料です。

連合会負担金は144万6,000円の計上で、役務費は介護給付費共同処理手数料、委託料は介護認定に係る主治医意見書の料金です。

続いて、賦課徴収費は16万2,000円の計上で、封筒及び納付書の印刷製本費、口座振替等の手数料です。

介護認定審査会費は193万6,000円の計上で、審査会共同設置負担金です。

14ページにかけて、認定調査費は5万1,000円の計上で、県外の認定調査に係る主治医意見書料、訪問調査委託料です。

保険給付費、介護サービス等諸費、居宅介護サービス給付費は1億1,610万円、施設介護サービス給付費は2億6,753万1,000円、居宅介護福祉用具購入費は46万円、居宅介護住宅改修費は63万円、居宅介護サービス計画給付費は1,558万2,000円、地域密着型介護サービス給付費は9,951万9,000円を計上しています。

続いて、15ページ、審査支払手数料は61万円の計上で、国保連合会への審査支払手数料です。

高額介護サービス費は1,100万円の計上、高額医療合算介護サービス費は150万円の計上、特定入所者介護サービス費は1,218万5,000円の計上です。

16ページにかけて、介護予防サービス給付費は1,664万9,000円、介護予防福祉用具購入費は33万8,000円、介護予防住宅改修費は80万4,000円、介護予防サービス計画給付費は256万9,000円、地域密着型介護予防サービス給付費は272万4,000円の計上です。

続いて、地域支援事業費、介護予防・生活支援サービス事業費は802万4,000円の計上です。これは要支援被保険者の訪問介護、通所サービスの費用負担金です。

17ページにかけて、介護予防ケアマネジメント事業費は88万6,000円の計上です。介護予防ケアマネジメント事業に係る経費として、需用費は公用車の燃料費、役務費は介護報酬請求代行サービスに係る手数料、委託料は総合事業に係るケアマネジメント業務委託料、使用料及び賃借料は業務用パソコンシステムのリース料です。

次に、一般介護予防事業費は409万5,000円の計上です。報酬、職員手当等、共済費は会計年度任用職員、介護認定調査員の経費です。報償費はほかほか教室講師謝金、旅費は会計年度任用職員の通勤に係る費用弁償、需用費は百歳体操のバンド、おもり代などの消耗品費、燃料費は公用車に係る経費です。委託料は通所型介護予防事業委託料及びリハビリ職員派遣委託料です。繰出金は担当職員の人件費分を一般会計に繰り出すものです。

18ページ、包括的支援事業・任意事業費、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費は575万9,000円の計上です。報償費は介護保険事業計画策定委員会に係る委員報償金、需用費は事務消耗品、公用車の燃料費、役務費は介護支援専門員研修受講料、公用車の任意保険料、使用料及び賃借料は介護保険さがせるnet使用料、公用車のリース料、繰出金は担当職員の人件費分を一般会計に繰り出すものです。

任意事業費は81万2,000円の計上です。役務費は事業に係る郵券料、手数料、認知症保険料、委託料は介護家族の会事業委託料、負担金、補助及び交付金はICT活用による見守り支援事業補助金、扶助費は成年後見人報酬に係るその他扶助の計上です。

19ページにかけて、認知症総合支援事業費は954万1,000円の計上です。報酬、職員手当等、共済費、旅費は会計年度任用職員、認知症地域支援推進員の経費です。報償費は認知症啓発映画上映に係る謝礼、需用費は事業に必要な消耗品費、公用車の燃料費、役務費は認知症初期集中支援講習会に係る手数料、委託料は認知症初期集中支援チームへの専門職派遣委託料、使用料及び賃借料は認知症啓発映画に係る使用料、繰出金は担当職員の人件費分を一般会計に繰り出すものです。

生活支援体制整備事業費は881万3,000円の計上です。給料、職員手当等、共済費は会計年度任用職員、地域支え合い支援員に係る経費です。需用費は公用車燃料費、20ページ、委託料は生活支援コーディネーター業務委託料、繰出金は担当職員の人件費分を一般会計へ繰り出すものです。

在宅医療・介護連携推進事業費は180万円の計上です。繰出金は担当職員の人件費分を一般会計へ繰り出すものです。

審査支払手数料は4万円の計上です。国保連合会への総合事業給付費審査支払手数料です。

高額介護予防サービス費相当事業費は3万円の計上。

公債費、利子は、一時借入金の利子15万円の計上。

21ページ、諸支出金、第1号被保険者保険料還付金は、保険料の過年度還付金で10万円の計上です。

基金積立金は、介護給付費準備基金の利息を基金に積み立てるもので、50万円の計上です。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第17、議案第14号、令和8年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第14号、令和8年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。予算総額は8,535万2,000円といたしております。前年度当初予算に比べて1,134万9,000円、率にして15.3%の増額です。これは後期高齢者医療広域連合納付金の増額を見込んでいるためです。

2ページ、第1表、歳入歳出予算については、御覧いただきたいと思います。

歳出の主なものといたしまして、後期高齢者医療広域連合納付金7,864万7,000円などを計上しております。

その財源といたしまして、後期高齢者医療保険料5,614万4,000円ほか、繰入金、諸収入などをもって充てるものであります。

詳細につきましては健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第14号、令和8年度日野町後期高齢者医療保険特別会計予算について御説明いたします。

議案書の3ページ、歳入歳出予算事項別明細書は、御覧いただきたいと思います。

4ページ、歳入です。後期高齢者医療保険料、特別徴収保険料は4,659万9,000円、普通徴収保険料は954万5,000円を計上しております。

使用料及び手数料、督促手数料は1,000円の計上です。

繰入金、一般会計繰入金、事務費繰入金は230万2,000円、保険基盤安定繰入金は低所得者保険料軽減に係る繰入金として2,250万3,000円を計上しています。

諸収入、保険料還付金は10万円の計上、健康診査等受託料は111万4,000円の計上です。

雑入は、健康診査受診勧奨業務に係る後期高齢者医療制度特別対策補助金として318万8,000円を計上しています。

6ページ、歳出です。総務費、一般管理費は660万5,000円を計上しています。需用費は事務用品等の消耗品費、納付書等の印刷製本費、役務費は受診券、資格確認書等の郵送料や保険料の口座振替手数料、委託料は業務システム電算委託料や保健事業団等への健康診査委託料、健康診査受診勧奨委託料を計上しています。

後期高齢者医療広域連合納付金は7,864万7,000円の計上。負担金として保険料徴収分及び保険料軽減の保険基盤安定分を広域連合に納付します。

諸支出金、保険料還付金は10万円の計上です。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第18、議案第15号、令和8年度日野町簡易水道事業会計予算について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第15号、令和8年度日野町簡易水道事業会計予算について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。1ページ、第2条、業務の予定量は記載のとおりであります。

第3条、収益的収入及び支出は、収入を8,631万8,000円、支出を8,460万8,000円としています。

2ページ、第4条、資本的収入及び支出は、収入を1億8,698万6,000円、支出を1億9,977万7,000円とし、不足する額1,279万1,000円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額などで補填します。

第5条、債務負担行為の限度額は、鳥取県域公営企業会計システム共同化導入事業として、期間は令和8年度から令和14年度まで、限度額を882万2,000円とするものです。

第6条、企業債は、表のとおり、限度額を簡易水道事業債、過疎対策事業債をそれぞれ7,730万円とするものです。

第7条、一時借入金の限度額を3,000万円と定め、第8条、予算流用の範囲は款内各項とし、第9条、議会の議決を経なければ流用することができない経費として職員給与費667万9,

000円、第10条、他会計からの補助金額を398万1,000円、第11条、棚卸資産の購入限度額を100万円とするものです。

詳細につきましては建設水道課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第15号、令和8年度日野町簡易水道事業会計予算について御説明いたします。

議案書5ページから6ページの予算実施計画については、御覧いただきたいと存じます。

続きまして、7ページを御覧ください。予定キャッシュフロー計算書は、事業執行による資金の流れを表したもので、8ページの下段、資金期末残高は工事代金の支払いが年度末以降の未払い金となることを見込まれることから1億3,644万4,494円と増額になる予定でございます。

続きまして、9ページから15ページの給与費明細書は、御覧ください。

16ページを御覧ください。債務負担行為に関する調書です。公営企業会計システムの更新を鳥取県内の自治体と共同導入することを進めており、その事業の債務負担行為期間中の執行状況を示すものでございます。

17ページ、予定貸借対照表を御覧ください。会計の資産、負債、資本の年度末見込額で、負債資本合計は、18ページの下段、11億1,395万4,904円となる見込みです。

19ページには令和7年度損益計算書、20ページから21ページには令和7年度予定貸借対照表、22ページから24ページにかけて予算の注記に関する事項を記載していますので、御覧いただきたいと存じます。

25ページを御覧ください。予算明細書について御説明させていただきます。収益的収入及び支出について、収入は8,631万8,000円を計上しています。営業収益は4,236万円。内訳として、給水収益は、水道料金4,200万円、その他営業収益は36万円で、量水ボックス売却収益や工事検査手数料、新規の水道加入負担金の収入を見込んでいます。営業外収益は4,395万8,000円で、内訳として、他会計負担金は一般会計からの繰入金317万5,000円、長期前受金戻入は会計上の処理として、支出の減価償却費の取得時に充てた財源分4,078万3,000円です。

26ページ、収益的支出は8,460万8,000円を計上しています。営業費用は8,045万9,000円。内訳として、原水及び浄水費は1,165万1,000円で、浄水場などに

係る維持管理費としてシステム通信料や電気料、水質検査費、修繕費、薬品費などの予算を計上しています。配水及び給水費は439万2,000円で、配水管などに係る維持管理費として交換した量水器の修繕及び漏水修繕費、量水器の取替工事費用、漏水調査費などの予算を計上しています。

27ページ、総係費は1,243万1,000円で、会計に係る一般管理費用として、職員給料、手当、法定福利費、上下水道運営審議会委員報酬、電算委託料、会計支援業務委託料、メーター検針手数料などの予算を計上しています。

28ページ、減価償却費は会計上の処理として、建物、構築物、機械及び装置の取得資産の減価償却費5,195万9,000円、その他営業費用は量水ボックス購入費として2万6,000円の予算を計上しています。

営業外費用は414万9,000円で、内訳として、支払利息及び企業債取扱諸費は309万9,000円で、企業債等利子償還金と一時借入金利、雑支出は105万円で、消費税及び地方消費税納付税額100万円と過年度分還付金が発生した場合に備えて5万円の予算を計上しています。

29ページ、資本的収入及び支出です。収入は1億8,698万6,000円。内訳として、企業債は1億5,460万円で、黒坂地区新水源整備工事の財源として簡易水道事業債及び過疎対策事業債をそれぞれ7,730万円、他会計補助金398万1,000円、他会計負担金2,840万5,000円はともに一般会計からの繰入金です。

支出額は1億9,977万7,000円。内訳として、建設改良費は1億5,859万4,000円で、委託料は黒坂地区新水源整備工事に係る工事設計、変更認可申請書の作成費用の2,072万1,000円、工事請負費は同じく新水源整備に係る取水、導水、電気設備工事費用で1億3,786万6,000円、固定資産購入費は量水器購入費として7,000円、企業債償還金は企業債の元金償還金で4,118万3,000円の予算を計上しています。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 日程第19、議案第16号、令和8年度日野町下水道事業会計予算について、提出者の説明を求めます。

近藤町長。

○町長（近藤 宏君） ただいま上程されました議案第16号、令和8年度日野町下水道事業会計予算について御説明申し上げます。

議案書を御覧いただきたいと思います。第2条、業務の予定量は記載のとおりであります。

第3条、収益的収入及び支出は、公共下水道業の収入を1億498万3,000円、2ページ、農業集落排水事業の収入を4,745万6,000円、公共下水道事業の支出を1億367万9,000円、農業集落排水事業の支出を4,610万8,000円としています。

第4条、資本的収入及び支出は、公共下水道事業の収入を6,020万5,000円、農業集落排水事業の収入を5,930万4,000円、3ページ、公共下水道事業の支出を6,142万5,000円、農業集落排水事業の支出を6,060万2,000円とし、不足する額251万8,000円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額などで補填します。

第5条、債務負担行為の限度額について、鳥取県域公営企業会計システム共同化導入事業として、期間を令和8年度から令和14年度まで、限度額を882万2,000円とするものです。

第6条、企業債は、4ページにかけて、表にあるとおり、限度額を公共下水道整備事業債、過疎対策事業債をそれぞれ390万円、農業集落排水事業債、過疎対策事業債をそれぞれ970万円とするものです。

4ページ、第7条、一時借入金の限度額を公共下水道事業は3,000万円、農業集落排水事業は2,000万円と定め、第8条、予算流用の範囲は款内各項とし、第9条、議会の議決を経なければ流用することができない経費として職員給与費639万3,000円、第10条、利益剰余金の処分として109万8,000円を資本的支出額に対して補填するものです。

詳細につきましては建設水道課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第16号、令和8年度日野町下水道事業会計予算について御説明いたします。

議案書5ページから6ページの予算実施計画につきましては、御覧いただきたいと存じます。

続きまして、7ページを御覧ください。予定キャッシュフロー計算書は、事業執行による資金の流れを表したもので、8ページの下段、資金期末残高は工事代金の支払いが年度末以降の未払い金となることが見込まれることから5,101万8,712円と増額になる予定です。

続きまして、9ページから15ページの給与費明細書は、御覧ください。

16ページを御覧ください。債務負担行為に関する調書です。公営企業会計システムの更新を鳥取県内の自治体と共同購入することを進めております。その事業の債務負担行為期間中の執行状況を表すものでございます。

17ページ、予定貸借対照表を御覧ください。会計の資産、負債、資本の年度末見込額で、負

債資本合計は、18ページの下段、25億325万1,423円となる見込みです。

19ページには令和7年度損益計算書、20ページから21ページには令和7年度予定貸借対照表、22ページから25ページにかけて予算の注記に関する事項を記載していますので、そちらのほうは御覧いただきたいと存じます。

26ページを御覧ください。予算明細書について御説明いたします。収益的収入及び支出について、公共下水道事業の収入は1億498万3,000円を計上しています。内訳として、営業費用は下水道使用料3,104万4,000円、営業外収益は7,393万9,000円で、他会計負担金は一般会計繰入金として700万1,000円、長期前受金戻入は会計上の処理として、支出の減価償却費の取得時に充てた国庫補助金等の財源分6,693万8,000円としています。

農業集落排水事業の収入額は4,745万6,000円で、内訳として、営業収益は農業集落排水使用料1,176万円、営業外収益は3,569万6,000円で、内訳として、他会計補助金は廃目整理、他会計負担金は一般会計繰入金として790万1,000円、長期前受金戻入は2,779万5,000円としています。

27ページ、収益的支出です。公共下水道事業の支出額は1億367万9,000円を計上しています。営業費用は9,805万5,000円。内訳として、管渠費は550万5,000円で、管渠やマンホールポンプに係る維持管理費として電気料、修繕費、遠隔監視装置の通信運搬費、維持管理委託料などの予算を計上しています。処理場費は1,897万7,000円、日野中央浄化センターに係る維持管理費で、電気料、修繕費、維持管理委託料、汚泥引抜委託料などの予算を計上しています。

28ページにかけて、総係費は663万1,000円で、会計に係る一般管理費用として、職員給料、手当、法定福利費、会計支援業務委託料などの予算を計上しています。減価償却費は、会計上の処理として、建物、構築物、機械及び装置の取得資産の減価償却費6,694万2,000円の予算を計上しています。

営業外費用は562万4,000円。内訳として、支払利息及び企業債取扱諸費は261万4,000円で、企業債償還金利子及び一時借入金利子、雑支出は301万円で、消費税及び地方消費税の納付額300万円と過年度分還付金が発生した場合に備えて1万円の予算を計上しています。

農業集落排水事業の支出額は、29ページにかけて、4,610万8,000円を計上しています。内訳として、営業費用が4,329万8,000円、管渠費は194万1,000円で、

管渠やマンホールポンプの電気料、修繕費などの予算を計上しています。

29ページ、処理場費は998万5,000円で、黒坂、下黒坂、貝原処理場の電気料、修繕費、維持管理委託料、汚泥引抜委託料などの予算を計上しています。総係費は356万4,000円で、会計に係る一般管理費用として、職員給料、電算処理委託料などの予算を計上していません。

減価償却費は、会計上の処理として、建物、構築物、機械及び装置の取得資産の減価償却費2,780万8,000円の予算を計上しています。

営業外費用は281万円。内訳として、支払利息及び企業債取扱諸費は180万円で、企業債償還金利息及び一時借入金利息、雑支出は101万円で、消費税及び地方消費税の納付額100万円と過年度分還付金が発生した場合に備えて1万円の予算を計上しています。

30ページ、資本的収入及び支出です。公共下水道事業の収入は6,020万5,000円を計上しています。内訳として、企業債は780万円、安原地区マンホールポンプ取替工事の財源として下水道事業債及び過疎対策事業債をそれぞれ390万円、補助金、国庫補助金は同じく安原地区マンホールポンプ取替工事の財源として社会資本整備総合交付金が800万円、負担金等は4,440万5,000円で、他会計負担金は一般会計繰入金として4,420万5,000円、受益者分担金は下水道加入負担金20万円としています。他会計補助金は廃目整理です。

農業集落排水事業の収入額は5,930万4,000円を計上しています。内訳として、企業債は1,940万円、通報装置等機器更新工事の財源として農業集落排水事業債及び過疎対策事業債をそれぞれ970万円、補助金、国庫補助金は同じく機器更新工事の財源として農村整備事業補助金が1,960万円、負担金は他会計負担金として一般会計からの繰入金2,030万4,000円、他会計補助金は廃目整理です。

31ページ、資本的支出です。公共下水道事業の支出は6,142万5,000円。内訳として、建設改良費は1,600万円で、管路改良費の工事請負費は安原地区マンホールポンプ取替工事費1,600万円、処理場建設改良費は廃目整理です。企業債償還金は、企業債元金償還金として4,542万5,000円を計上しています。

農業集落排水事業の支出は6,060万2,000円。建設改良費は3,920万円で、そのうち管路改良費は1,200万円で、下黒坂、貝原のマンホールポンプ通報装置機器更新工事に係る設計委託料が400万円、工事請負費が800万円、処理場建設改良費は2,720万円で、黒坂、下黒坂、貝原処理場機器更新工事等に係る設計委託料が100万円、工事請負費が2,620万円です。企業債償還金は、企業債元金償還金として2,140万2,000円を計上して

おります。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） お諮りいたします。議案第2号から議案第16号までの提案説明が終わりました。議案第2号から議案第16号までの質疑、討論、採決は後日に行うこととし、留保いたしたいと思っております。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、議案第2号から議案第16号までを留保することに決定をいたしました。

続いて、お諮りいたします。議案第11号から議案第16号までの令和8年度予算関係6議案については、日野町議会委員会条例第5条の規定により、予算審査特別委員会を設置して付託をし、審査をいたしたいと思っておりますが、これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、令和8年度予算の各議案については、予算審査特別委員会を設置して、これに付託し、審査することに決定をいたしました。

お諮りいたします。予算審査特別委員会の委員の選任については、日野町議会委員会条例第6条第2項の規定により、議長において、次の議員を指名いたしたいと思っております。1番、小林良泰議員、2番、小河久人議員、3番、坪倉敏議員、4番、中山法貴議員、5番、梅林智子議員、6番、金川守仁議員、7番、松本利秋議員、8番、安達幸博議員、9番、竹永明文議員、以上9名を指名いたします。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、ただいま指名をいたしました9名が予算審査特別委員会委員に決定をいたしました。

ここで休憩をいたします。

休憩中に予算審査特別委員会を開催し、委員長、副委員長を互選により決定し、議長に報告をお願いいたします。決定次第、再開いたしますので、委員の方は議員控室に参集ください。執行部はそのままお待ちください。休憩します。

午後3時48分休憩

午後3時52分再開

○議長（中原 信男君） 再開をいたします。

休憩中に委員長、副委員長が決まりましたので、報告をいたします。

委員長に安達幸博議員、副委員長に梅林智子議員が互選され、就任されました。

○議長（中原 信男君） お諮りいたします。本日の会議はこれで延会といたしたいと思います。
これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、本日はこれで延会にすることに決定をいたしました。

本日はこれで延会いたします。

会議の再開は、3月12日午前10時といたします。御協力ありがとうございました。終わります。

午後3時55分延会
